LG
Life's Good

操作ガイド

テレビにインストールされている「操作ガイド」です。

品質向上のため、本ガイドのコンテンツは事前の通知なく変更されることがあります。

❐ マジックリモコンをテレビに登録（ペアリング）する

マジックリモコンを使用するには、先にテレビへの登録（ペアリング）を行う必要があります。

使用する前に、次の手順でマジックリモコンをテレビに登録してください。

1 テレビの電源を入れ、10秒ほどしてからテレビにマジックリモコンを向けて、ホイール（決定）ボタンを押してください。

2 マジックリモコンが自動的に登録され、テレビ画面に登録完了のメッセージが表示されます。

✎ マジックリモコンの登録に失敗した時は、テレビの電源を一度切って、再度テレビの電源を入れてからもう一度、登録を行ってください。

✎ マジックリモコンのポインターのサイズや動作は、ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ ポインター設定で設定します。

❐ マジックリモコンの登録を解除する

- 複数台以上のLG Smart TVを使用する場合、マジックリモコンを別のテレビに再登録するには、先に以前のテレビへの登録を一度解除する必要があります。
- ホーム⌂と戻るボタンを同時に5秒以上押し続けると マジックリモコンのランプが点滅し、ペアリングが解除されます。
- ペアリングを解除したマジックリモコンをもう一度登録するには、「マジックリモコンをテレビに登録する」の手順にしたがってください。

◻ ポインターを操作する

- ✎ マジックリモコンを動かすと、テレビ画面上にポインターが表示されます。
- ✎ ポインターは、マジックリモコンの無操作状態が数秒間続くと、画面から消えます。

◻ 使用上のヒント

- ✎ ホイール（決定）を回してスクロール操作を行うことで、チャンネルの切り替えやインターネットブラウザーなどのページ移動ができます。
- ✎ テレビの設定 ➡ 機器設定 ➡ ポインター設定から、ポインターの速さやタイプ、サイズ、自動ポジションなどを変更することができます。
- ✎ ポインターの動きがなめらかでない場合は、テレビの設定 ➡ 機器設定 ➡ ポインター設定から、自動ポジションをオフにすると改善する場合があります。
- ✎ マジックリモコンはポインター操作を行うため、標準リモコンより電池の消耗が早くなる場合があります。

❐ ジェスチャーで操作する

テレビ番組の視聴中にホイール（決定）ボタンを1秒以上押し続けると、ポインターが通常の形状から赤い丸の形状に変わり、ジェスチャー操作を使用できる状態になります。この操作では、そのままホイール（決定）ボタンを押し続けながら、下のパターンを描くことでテレビの操作ができます。

ジェスチャー	操作
●——→	前のチャンネルに戻ります。通常のテレビ放送の視聴中にのみ使用できる操作です。
●＼／↗	直近に視聴したチャンネルやアプリを表示します。 通常のテレビ放送の視聴中にのみ使用できる操作です。
123	入力した数字のチャンネルを選局します。通常のテレビ放送の視聴中にのみ使用できる操作です。

ジェスチャー	操作
	ブラウザーの表示を一定倍率で拡大します。インターネットブラウザーでのみ使用できる操作です。
	ブラウザーの表示を一定倍率で縮小します。インターネットブラウザーでのみ使用できる操作です。

❐ 標準リモコンでの操作

標準リモコンをご使用する時の基本的な操作です。

標準リモコンボタン	説明
地上D、BS、CS	放送種別（地上デジタル、BS、CS1、CS2）を選択します。
数字１ー12	チャンネルをワンタッチで選びます。
チャンネル∧／∨	順番にチャンネルを選びます。
番組情報	番組の情報を表示します。
画面表示	画面の情報を表示します。
番組表	番組表（EPG）を表示します。 番組表で、視聴・録画の予約を行うことができます。
入力切換	外部入力を切り換えます。

3桁入力	チャンネル番号を入力して選局します。 • 地上D、BS、CS１、CS2ボタンで放送種別を選択し1～10ボタンで3桁のチャンネル番号を入力します。 地上デジタル放送の場合、3桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。枝番号のあるチャンネルは、自動的にTV画面の右側に設定画面が表示されます。枝番を選択し、決定ボタンを押して選局します。チャンネル∧/∨ボタンでは、順次枝番チャンネルを含めてチャンネル選局ができます。
音量	音量を調節します。
CH登録	ワンタッチ選局ボタンへのチャンネルの登録、削除、確認を行います。
消音	一時的に音を消します。 もとに戻すときはもう一度押します。

❐ マジックリモコンを安全にお使いいただくために

✎ 警告

- 煙が出たり、変なにおいがするなどの異常を感じたら、すぐに乾電池を取り出し、煙が出なくなるのを確認してから、販売店または当社カスタマーサポートセンターに点検を依頼ください。そのまま使用すると火災や故障の原因となります。
- 分解や改造は絶対にしないでください。また、絶対に自分で修理しないでください。感電や故障の原因となります。
- 破損した場合には、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると感電やけが、故障の原因となります。

✎ 注意

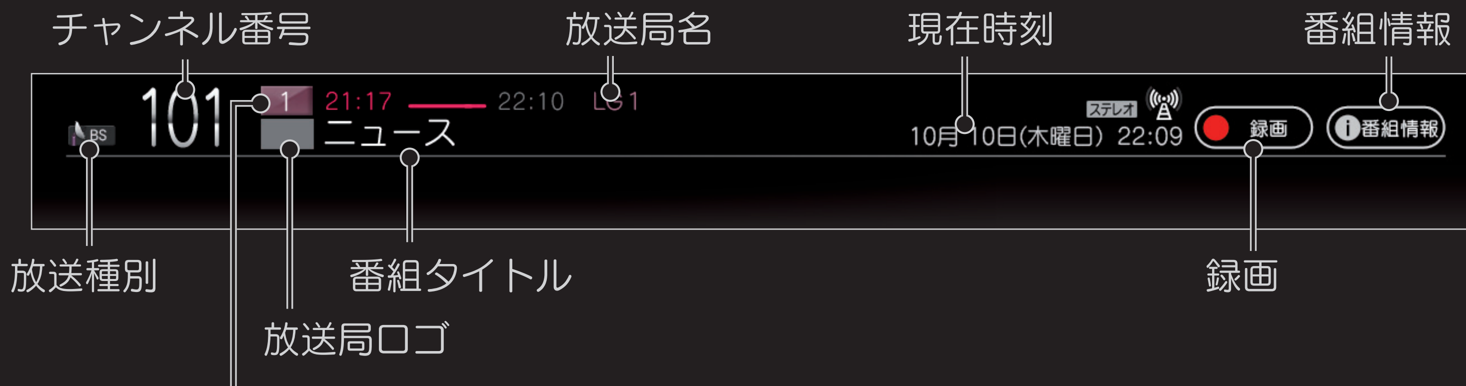
- テレビ本体の前に、物などを置かないでください。リモコンが正常に動作しない場合があります。
- 床に放置しないでください。踏みつけてこわしたり、つまずいてけがをする原因となります。
- 物を当てたり、投げる、落下させるといった強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 液体（水やジュース、ペットの尿など）で濡れたリモコンや異物が入ったリモコンを使用しないでください。もし、濡れたり、異物が入ったときは、使用せずに、販売店または当社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
- リモコンを廃棄するときは、地域の条例に従ってください。
- 湿気やホコリ、油煙の多い場所で使用、保管しないでください。
- 直射日光の当たる場所やストーブやヒーターなどの熱源のそばで使用、保管しないでください。

❐ 番組名などを表示する（チャンネルバナー表示）

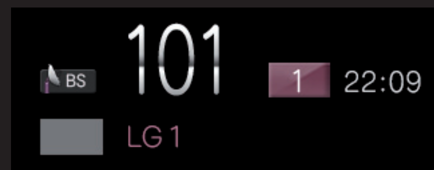
チャンネルバナーでは、現在見ているチャンネルの番号や番組名、現在時刻などを表示します。

マジックリモコンのポインターを画面上部に移動させることにより表示できます。または、標準リモコンの画面表示ボタンを押します。

マジックリモコンのポインターをチャンネルバナーの中央に位置付けて、マジックリモコンのホイール（決定）を押すと、番組表を表示させることができます。



- ✎ チャンネルバナーは、約5秒後に自動的に非表示になります。
- ✎ マジックリモコンの①②③/クイックメニューボタンを押して、右図のようなスクリーンキーを表示します。さらにスクリーンキー上の画面表示ボタンを1回押すと、チャンネルバナーが表示されます。約５秒後には、右図の小さいチャンネルバナーの表示を継続します。
- ✎ スクリーンキーの画面表示ボタンをさらにもう１度押すと、小さいチャンネルバナーは消えます。
- ✎ 標準リモコンの画面表示ボタンでも、同じ操作ができます。





スクリーンキー

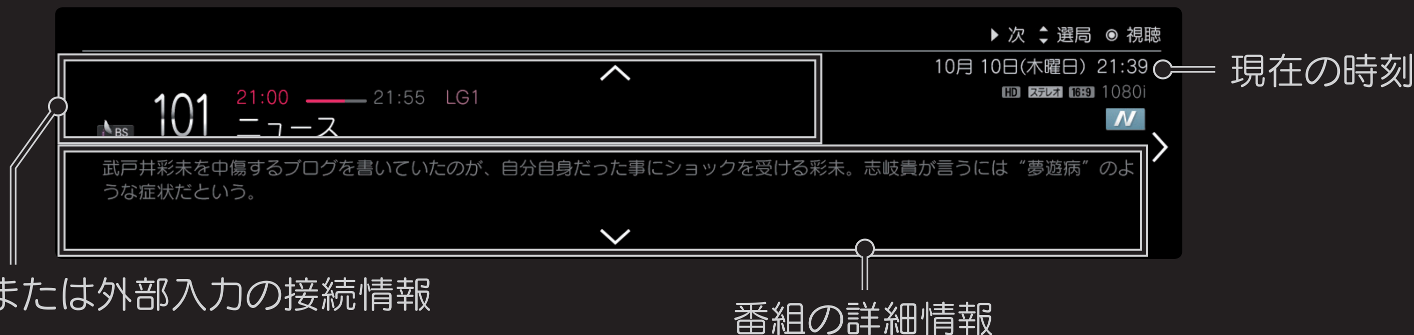
スクリーンキーの表示位置を左右に変えることができます。

❐ 番組情報を表示する

マジックリモコンのポインターを画面上部にあわせてチャンネルバナーを表示し、バナーの番組情報を選択してください。または、標準リモコンの番組情報ボタンを押します。

各デジタル放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の情報を見ることができます。

番組情報を表示中にリモコンの決定を押すと、現在放送中の番組では視聴、まだ放送されていない、これからの放送番組では視聴／録画予約を行うことができます。



❐ 番組表を表示する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 番組表

または、標準リモコンの番組表ボタンを押します。

放送種別選択ボタン

放送種別／現在時刻

放送日選択ボタン

表示中の日付：赤ボタン／緑ボタンで前日/翌日への切り換えができます。

選んだ番組の番組情報



番組表

操作ガイド

□ 番組表を操作する

マジックリモコンのポインターを画面上のそれぞれのボタンに向けて、
ホイール（決定）ボタンを押すことで操作できます。

また、標準リモコンでも該当のボタンを押すことで操作できます。

操作ボタン	説明
青：現在	現在時間の表示にします。
赤：前日、緑：翌日	前日/翌日への切り換えができます。
黄：予約一覧	予約一覧を表示します。
クイックメニュー	番組表のクイックメニューを表示します。
放送種別選択ボタン	番組表の表示内容を選択した放送種別（地上D、BS、CS1、CS2）で切り換えることができます。
放送日選択ボタン	番組表の表示内容を選択した日に切り換えることができます。
チャンネル∧/∨	番組表の表示を改頁します。

❐ 番組表の表示について

番組表は、デジタル放送で受信した情報を表示します。お買い上げ直後や電源を入れた直後など、デジタル放送の情報を受信できていない番組内容の表示ができない場合があります。

1 全チャンネルの番組表を取得するには、電源オフ（コンセントは接続したまま）の状態で1時間程度放置してください。（番組表はスタンバイ状態のときに本機が自動的に全チャンネルを巡回して取得します。）

2 地上デジタル放送のテレビを視聴中は、視聴チャンネルだけの番組表の情報を取得します。なお、8日分の番組表を取得するには、10分程度視聴し続ける必要があります。

✎ 電源オフ（スタンバイ）状態での放置時間やテレビ視聴時間が短い場合、番組表の一部に“抜け”が発生する場合がありますが、故障ではありません。

- ✎ 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- ✎ 受信状態によっては番組情報を取得できないことがあります。

❐ 番組表のクイックメニューを使う

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 番組表 ➡ クイックメニュー

クイックメニュー項目	説明
番組検索	キーワードを指定して番組を検索します。
ジャンル表示	検索対象の番組をジャンル別の色で表示します。対象以外の番組を濃い灰色で表示します。
表示チャンネル数	番組表の表示チャンネル数を5チャンネル、7チャンネルまたは9チャンネルの表示に切り換えます。
時間指定	当日を含んだ週から５週間分の予約情報をカレンダー形式で表示します。
すべて表示／プライマリ表示	番組表に表示するチャンネルを各放送局の代表チャンネル（プライマリ）のみの表示、またはすべてのチャンネル表示に切り換えます。

メディア切換	すべて／テレビ／ラジオ／データを選択します。 放送の種類 • テレビ：テレビ番組 • ラジオ：ラジオ番組 • データ：データのみを専門に放送する独立データ放送と、デジタル放送のテレビやラジオ放送に連動して見ることができる連動データ放送があります。

□ ジャンル表示アイコン

ジャンル表示アイコン	説明	ジャンル表示アイコン	説明
	ドラマ		情報/ワイドショー
	スポーツ		アニメ/特撮
	バラエティ		ドキュメンタリー/教養
	映画		劇場/公演
	音楽		趣味/教育
	ニュース/報道		福祉

□ 番組属性アイコン

番組属性アイコン		説明	番組属性アイコン		説明
音声放送	音声解説	音声解説放送	コピー	コピー🔒	コピー禁止番組：録画禁止
	モノラル	モノラル放送		コピーO	コピー可能番組：録画可能
	二	二カ国語放送	字		字幕あり
	ステレオ	ステレオ放送	データd		連動データ放送あり
	サラウンド	サラウンド放送	年齢🔒		視聴年齢制限番組
	音声多重	音声多重放送	映像放送	HD	ハイビジョン放送
				SD	標準テレビ放送

❐ 外部入力を切り換える

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 入力切換
または、標準リモコンの入力切換ボタンを押します。

接続された外部入力を選択し、切り換えることができます。



スピーカーの選択
テレビスピーカー/外部スピーカーの切換ができます。
（外部スピーカーを接続している場合）

外部機器の選択

SIMPLINKの設定

外部入力端子に接続された外部機器の名前を任意に編集することができます。

❐ SIMPLINK（シンプルリンク）を使って外部機器を操作する

SIMPLINKに対応しているHDMI-CECおよびARC（オーディオリターンチャンネル）対応のAV機器をHDMIケーブルで本機に接続すると、本機のリモコンで機器を操作することができます。SIMPLINKに対応していないHDMI-CEC機器では操作出来ない場合があります。

最新のSIMPLINK対応機種に関しては下記の当社ホームページをご参照ください。http://www.lg.com/jp

1 ホーム ⇨ マイアプリ ➡ SIMPLINKを選択してください。SIMPLINKのメニューが表示されます。
2 （ 赤ボタン）SIMPLINK設定でSIMPLINKをオンに設定してください。
3 操作する機器を選択してください。

- ✎ SIMPLINKのロゴ(SIMPLINK)が表示された機器に対してのみ動作します。接続する機器がSIMPLINKに対応していることをご確認ください。
- ✎ SIMPLINKを利用するには、ハイスピードHDMI®ケーブル（CEC（Consumer Electronics Control）機能をサポートするもの）をご使用ください。
- ✎ ホームシアター機器を接続すると、スピーカー出力は自動でホームシアターに切り換わります。
- ✎ 入力切換で別の接続機器に切り換えると、SIMPLINKは停止します。
- ✎ 当社製以外の製品をご使用の場合、HDMI-CEC機能を備えていても、SIMPLINKが正常に動作しないことがあります。

□ SIMPLINKの機能の説明

すぐに再生	AV機器を動作させると、テレビの操作をせずに自動でテレビに再生することができます。
操作機器の選択	SIMPLINKのメニューで、必要な機器を選択すると、テレビに接続された機器を簡単に操作することができます。
リモコン操作連動	テレビのリモコンでAV機器を操作して、楽しむことができます。
自動電源オフ	SIMPLINKの設定で自動電源機能をオンを選択して、テレビの電源を切ると、SIMPLINKに接続された機器の電源も連動して切れます。
自動電源オン	SIMPLINKの設定で自動電源機能をオンに設定し、SIMPLINKの機器を再生すると、テレビの電源が連動して入ります。

スピーカー切換	ホームシアター機器などを接続している場合、機器のスピーカーとテレビのスピーカーを選択することができます。

□ SIMPLINK設定

SIMPLINK	オンに設定するとHDMIで接続された機器をテレビのリモコンで操作できます。
自動電源	テレビの電源を切るとSIMPLINKで接続された機器の電源も連動して切れます。

❐ 3D映像を楽しむ

3D放送を受信したり、インターネットやSmart TVの3Dコンテンツを再生する場合、または3D対応のブルーレイプレーヤーを接続して3Dの映像ソフトを再生することで3D映像を楽しめます。また、2Dの映像を3D映像に変換して楽しむこともできます。3D映像を見るには、付属の3Dメガネを着用してください。

□ 3D映像を再生する

Smart TVの3Dコンテンツや3Dのブルーレイディスクなど、3D映像コンテンツを再生する場合は、自動で3D画面に切り換わります。

- ✎ 入力する3Dの映像信号により、再生時に選択可能な3Dの映像パターンが異なります。
- ✎ テレビがHDMI 1.4の3D映像信号を検出したときは、自動で3D映像に切り換わります。

□ 2D映像を3D映像で見る

通常の2D映像の視聴中に、リモコンの3Dボタンを押すと、2D映像を3Dに変換して楽しむことができます。

❐ 3D映像の効果を調整する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 映像 ➡ 3D設定で調整できます。

設定内容の詳細は、「3D設定」を確認してください。

❐ 3D映像視聴時の注意事項

- ✎ 3D映像の視聴は、テレビ画面サイズ（対角）の2倍以上の距離から視聴することをおすすめします。

❐ 3Dメガネの使用時の注意事項

- ✎ サングラスやゴーグル、視力補正用メガネなどの代わりに3Dメガネを使用しないでください。
- ✎ 高温または低温の場所に3Dメガネを保管しないでください。
- ✎ 破損、変形してしまった3Dメガネはご使用にならないでください。
- ✎ 3Dメガネのレンズのお手入れの際は、レンズに傷がつかないようにクリーニングクロスを使用してください。

❐ デュアルプレイとは？

ゲーム機をテレビに接続して、画面分割モードの対戦ゲームをする場合、従来は上下または左右に分割された画面でゲームをするのが一般的でした。

デュアルプレイモードでは、プレイヤーがそれぞれのプレイ画面を全画面に表示してゲームを楽しむことができます。

デュアルプレイモードを楽しむには、デュアルプレイ専用メガネ（タイプA、B）が必要です。

デュアルプレイ専用メガネが付属されていないモデルをご使用の場合には、別売アクセサリーのデュアルプレイ専用メガネを別途ご購入して、お楽しみください。

❐ デュアルプレイを楽しむ

1 本機とゲーム機を接続してください。
2 ご利用のゲームを操作して、画面が上下または左右に分割される画面分割モードでのゲーム画面を表示します。
3 ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ デュアルプレイを選択してください。デュアルプレイの画面表示に切り換わります。
4 デュアルプレイ専用メガネを着用してゲームをお楽しみください。
5 デュアルプレイモードで実行中にホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ デュアルプレイを選択すると、デュアルプレイモードを終了します。

✎ 対戦モードなどの分割画面を提供するゲームの多くは、左右分割画面、または上下分割画面になっています。ご利用のゲームの分割画面が、デュアルプレイの対応する3D映像パターン（サイドバイサイド／トップアンドボトム）のどれかと一致しない場合は、デュアルプレイを実行できません。

- ✎ 画面分割モードを提供する（対戦モードなど）ゲームのみデュアルプレイモードを使用することができます。
- ✎ デュアルプレイ専用メガネ着用後のゲーム画面がうまく表示されない場合、お互いのメガネを交換して着用してみてください。デュアルプレイの動作に応じて、各プレイヤーに合ったタイプのメガネを選択する必要があります。
- ✎ ゲームのメニューを操作する場合には、デュアルプレイモードを一度オフにしてゲームのメニューを操作してください。
- ✎ デュアルプレイ映像の表示中に、一部のシーンで映像が重なって表示される場合は、ゲーム画面の視聴角度をテレビ画面の中央に調整すると改善される場合があります。
- ✎ ゲーム機またはゲームソフトの映像解像度が低い場合、デュアルプレイ映像の解像度にも影響する場合があります。
- ✎ デュアルプレイの画面は、2Dで表示されます。

❐ デュアルプレイ専用メガネ使用時のご注意

- ✎ 通常の3Dメガネと必ず区別して使用してください。デュアルプレイ専用メガネには、"Dual Play"の文字が書かれています。
- ✎ デュアルプレイ専用メガネをサングラスや保護用ゴーグル、視力校正用メガネの代用として使用しないで下さい。ケガの原因となるおそれがあります。
- ✎ デュアルプレイ専用メガネを高温または低温の場所に保管しないでください。変形してしまうことがあります。変形したメガネは使用しないでください。
- ✎ デュアルプレイ専用メガネに圧力をかけたり、落としたり、衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- ✎ デュアルプレイ専用メガネのレンズは傷がつきやすいため、メガネをお手入れする場合は、必ず付属のクリーニングクロスや柔らかくてきれいな布を使用してください。

✎ デュアルプレイ専用メガネのレンズの表面をとがったもので傷をつけたり化学薬品のついた布などで拭かないでください。レンズの表面が変形してしまうとデュアルプレイ映像が正常に表示されない場合があります。

❐ デュアルプレイサポートモード

入力	信号	解像度	水平周波数（KHz）	垂直周波数（Hz）
ビデオ	480i	720x480	15.73	60
コンポーネント	480i	720x480	15.73	60
	480p	720x480	31.50	60
HDMI／コンポーネント	720p	1280x720	45	60
	1080i	1920x1080	33.75	60
	1080p	1920x1080	67.50	60
			27	24
			33.75	30

✎ デュアルプレイは、解像度1080i以上のHDMI入力で使用することをお勧めします。

❐ データ放送を見る

番組に連動したデータ放送がある場合、番組案内、天気予報や交通情報などのいろいろな情報を見ることができます。データ放送画面で操作できる内容は放送局により変わります。

1 マジックリモコンの①②③/クイックメニューボタンを押して、ｄデータを押します。または、標準リモコンのｄデータボタンを押すことでも表示できます。
2 画面の案内にしたがいデータ放送の操作をしてください。

✎ 操作の方法は番組の内容によって異なります。
マジックリモコンも標準リモコンも画面の指示に従ったボタンで操作します。（データ放送はマジックリモコンのポインター操作には対応していません。）

- ✎ 本機は、印刷機能及び電話器による双方向通信サービス機能は対応していません。データ放送で一部お楽しみいただけない番組があります。
- ✎ チャンネルや画面内容によっては、データ放送画面が表示されるまでに時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。
- ✎ 本機には、放送局とデータ送受信するために入力したお客様の個人情報が記憶されます。本機を譲渡または廃棄する場合には、本機内のメモリーに記録されているデータを消去することを、強くおすすめいたします。データを消去するには、初期設定を行ってください。ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ 初期化

❐ 映像のジャンルに合わせて画質・音質を選ぶ

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ クイックメニュー ➡ AVモード

それぞれのジャンルに合わせた最適な画質と音質で視聴することができます。

オフ	映像/音声メニューで設定した状態で視聴することができます。
シネマ	映画に合わせた映像/音声設定に変更されます。
ゲーム	ゲームに合わせた映像/音声設定に変更されます。

❐ 信号切換を行う

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ クイックメニュー ➡ 信号切換

マルチビュー、映像、音声を切り換えます。

番組の内容によって、切り換えられる設定内容が異なります。

❐ お好みに合わせて各種の映像を設定する

1. ホーム⌂ボタンを押します。
2. マイアプリを選択します。
3. 設定を選択します。
4. 映像を選択します。
5. 設定項目を選択して、設定または調整します。

❐ 省エネの設定をする

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 映像 ➡ eco映像省エネ設定

映像の明るさを調整し、テレビの電力消費を抑えます。

工場出荷時の設定は、オフに設定されています。

オフ	eco映像省エネ設定をオフにします。
最小、中、最大	画面の明るさを選択します。
映像オフ	映像オフを選択すると3秒後に画像が消えます。解除するときは電源ボタン以外のリモコンボタンまたは本体の操作ボタンを押します。

❐ ３Ｄ映像の詳細な設定をする

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 映像 ➡ 3D設定

3D映像の再生中に、お好みの3D効果に設定することができます。

3D映像モード	再生する3D映像のジャンルに合わせて、あらかじめ設定された3D効果で自動調整します。 • スタンダード：再生する3D映像の基本効果で表示します。 • スポーツ：スポーツ映像に適した3D効果に設定します。 • シネマ：コンサートや劇場上映などに適した3D効果に設定します。 • ダイナミック：大人数で3Dを楽しむ場合などに設定すると、より躍動感のある3D映像を表示します。 • 手動：3D効果を手動で設定します。
3D立体感	再生する3D映像に合わせて立体感を調整できます。

3D視点	3D映像のフォーカスポイントと視聴ポイントの間の距離を設定できます。
3Dサウンドズーミング	再生する3D映像に合わせて立体感のあるサウンドを再現します。
3Dパターン認識	オリジナル映像のパターンを分析して3D映像に自動変換できます。
2D映像で見る	3D映像表示を終了し、2D映像を表示します。
3D色補正	3D映像の色を補正することができます。 ✎ 3D色補正は、モデルにより設定項目にありません。
3D左右映像切換	3D映像の左右を入れ換えます。

❐ 映像モード

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 映像 ➡ 映像モード

ご覧頂く環境や映像の種類に応じてプリセットされた映像モードを選択することができます。お好みの映像モードを選択してください。各モードを基準にしてさらに詳細な項目の調整や設定を変更することもできます。使用可能な映像モードは、モデルにより異なります。

モード	説明
あざやか	明るい環境で鮮やかな映像を楽しむ場合に適したモードです。
標準	リビングなどの通常の室内で楽しむ場合に適したモードです。ご家庭で使用するときの標準的な設定です。
省エネ	省エネを考えた映像で調整したモードです。
ライブシアター	暗くした環境で音楽ソフトや劇場中継などのビデオ撮影された映像を楽しむ場合に適したモードです。

モード	説明
ゲーム	テレビゲームを楽しむ場合に適したモードです。 テレビゲームの映像に適した応答速度に設定しています。
シネマ1、2	暗くした環境で映画を楽しむ場合に適したモードです。 シネマ2はシネマ1より色温度を低くした設定を基準にしています。 ご覧になる映画ソフトにより、お好みのモードを選択してください。

❐ 映像をより細かく調整する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 映像 ➡ バックライト／コントラスト／明るさ／シャープネス／色の濃さ／色合い／色温度／詳細設定／オプション／リセット

各映像モードには、あらかじめいろいろな設定項目がプリセットされています。

さらにお好みの映像でお楽しみ頂けるよう、それぞれの設定項目を調整することもできます。

□ 映像モードの基本設定

項目	説明
バックライト	液晶画面のバックライトの明るさを調整します。バックライトの調整は、画面の明るさを設定するときにおすすめです。バックライトを下げると、ビデオ信号が失われることなく黒の明るさが暗くなり、消費電力が低下します。 ✎ eø映像省エネ設定を最大に設定した場合、バックライトは無効になります。
コントラスト	映像の明るい部分と暗い部分のコントラストを調整します。
明るさ	映像全体の明るさを調整します。
シャープネス	映像の鮮明度（シャープネス）を調整します。 レベルを下げるとやわらかな映像に、上げるとくっきりとした映像になります。

項目	説明
水平シャープネス	水平方向の映像の鮮明度（シャープネス）を調整します。
垂直シャープネス	垂直方向の映像の鮮明度（シャープネス）を調整します。
色の濃さ	映像の色の濃さを調整します。
色合い	肌色に注目して、色合いを調整します。レベルを下げると赤味が強い肌色に、上げると緑（黄色味）が強い肌色になります。
色温度	映像全体の色調を調整します。レベルを下げると暖色系（温かみのある色調）に、上げると寒色系（あざやかな色調）になります。

項目	説明
詳細設定	ダイナミックコントラスト、ダイナミックカラー、色補正、超解像、色域、輪郭補正、xvYCC、カラーフィルター、エキスパートパターン、ガンマ、ホワイトバランス、カラーマネージメントを設定します。各項目の詳細な説明は、以降の「映像モードの詳細設定」を確認してください。
オプション	ピクチャーノイズリダクション、MPEGノイズリダクション、黒レベル、リアルシネマ、アイケア、LED部分制御、TruMotionを設定します。各項目の詳細な説明は、以降の「オプションの設定」を確認ください。
リセット	各モードの設定を工場出荷時の設定に戻します。

□ 映像モードの詳細設定

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 映像 ➡ 詳細設定

設定した映像モードによって設定できる詳細設定の項目が異なります。

各入力ソースについて調整を行った後に工場出荷時の設定に戻すためには、各映像モードでリセットを実行します。

項目	説明
ダイナミックコントラスト	映像の内容に応じてコントラストを自動的に調整します。 • 弱／中／強で自動調整の効果が切り替わります。 • オフでは自動調整が機能しません。
ダイナミックカラー	映像の内容に応じて鮮やかな色再現になるよう自動的に調整します。 • 弱／強で自動調整の効果が切り替わります。 • オフでは自動調整が機能しません。

項目	説明
色補正	肌色／緑色／青色について色合いを調整します。 • 肌色の補正：肌色の色合いを調整します。 レベルを下げると赤を強く、上げると緑を強くする方向に調整できます。 • 緑色の補正：緑色の調整をします。 レベルを下げると黄色味を強く、上げると青味を強くする方向に調整できます。 • 青色の補正：青色の調整をします。 レベルを下げると緑を強く、上げると青味の方向に調整できます。
超解像	解像度を高め、きめ細かな映像を表現します。 低解像度の映像の場合に効果的です。 • 弱／中／強で効果が切り替わります。 • オフでは機能しません。

項目	説明
色域	色の再現の方式を切り替える機能です。 • スタンダード：家庭での視聴に適した色再現で表示します。 • ワイド：標準に比べ鮮やかな色再現で表示します。 • EBU,SMPTE,BT709：国際基準で規格化されているそれぞれの色再現で表示します。EBUは、SDビデオ50Hz、SMPTEはSDビデオ60Hz、BT709はHD標準ビデオ規格です。 ✎ この機能は、映像モードがライブシアターおよびシネマ1、2のときに有効になります。
輪郭補正	映像の輪郭の見え方を切り替える機能です。 オンで輪郭を強調します。オフでは機能しません。 ✎ この機能は、映像モードがライブシアターまたはシネマ1、2のときに有効になります。

項目	説明
xvYCC	動画における色域空間を拡張する規格です。 xvYCC対応機器をHDMIで接続しているときに設定します。 ✎ この機能は、xvYCC信号をHDMIから入力しているときに、映像モードがライブシアターまたはシネマ1、2のときに有効になります。 ✎ xvYCCは、テレビの機種により設定項目がないものも有ります。
カラーフィルター	映像の特定の色をフィルタリングします。RGBフィルターを使って色の濃さおよび色合いを正確に設定することができます。 ✎ この機能は、映像モードがライブシアターまたはシネマ1、2のときに有効になります。

項目	説明
エキスパートパターン	ライブシアターまたはシネマ1、2の調整で使用するパターンです。 ✎ この機能は、映像モードがライブシアターまたはシネマ1、2のときに有効になります。
ガンマ	映像の暗い部分と明るい部分のグラデーションのバランスを調整します。 • 弱で明るく、強で暗く、中でその中間に調整します。 • ライブシアターまたはシネマ1、2では、1.9／2.2／2.4から選択できます。

項目	説明
ホワイトバランス	映像全体の色味を調整します。 • 色温度：低で暖色系に、高の設定で寒色系に、中の設定でその中間に設定できます。色温度は高い方から、高／中／低1／低2の順番で選択することができます。 ✎ この調整は映像モードがライブシアターまたはシネマ1、2のときに有効です。 • 方式：色温度で設定した色味をさらに詳細に調整する際の調整方法です。2ポイントを選択すると映像の明るい部分と暗い部分の2ポイントで、20ポイントを選択すると映像の20段階の明るさのそれぞれのポイントで色温度を調整することができます。 • パターン：詳細の調整をする際の映像を選択することができます。内を選択するとあらかじめ用意している調整用のパターンを、外を選択すると外部入力の映像を選択することができます。

項目	説明
ホワイトバランス（前頁の続き）	• ポイント：色温度調整を行う画面の明るさを選択します。 • 方式の設定が2ポイントのとき、低で暗い部分、高で明るい部分を選択します。20ポイントのときは、明るさを20段階で表した数字で明るさを選択することができます。 • IRE：色温度調整を行う画面の明るさを選択します。 方式の設定が20ポイントのときは、明るさを20段階で表した数字で明るさを選択することができます。 • 輝度：ポイントで選択した明るさを調整することができます。 ✎ この調整は映像モードがライブシアターまたはシネマ1、2で方式の設定が20ポイントのときのみ調整できます。 • 赤／緑／青：選択したポイントの色温度を調整します。 赤／緑／青のそれぞれの強さを-50から50で調整します。 ポイントで選択した明るさのそれぞれで調整することができます。

項目	説明
カラーマネージメント	赤／緑／青／黄／シアン／マゼンタの特定の色味を調整します。 他の色には影響をあたえません。 調整を行っても、一般的な映像では色の差異が判別できない場合があります。 • 色指定：赤／緑／青／黄／シアン／マゼンタから調整する色を選択します。 • 彩度：色指定した色の彩度を-30～+30で調整します。 • 色合い：色指定した色の色合いを-30～+30で調整します。 • 輝度：色指定した色の明るさを-30～+30で調整します。 ✎ この調整は映像モードのライブシアターまたはシネマ1、2で有効です。

□ オプションの設定

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 映像 ➡ オプション

設定した映像モードによって設定できるオプションの項目が異なります。

各入力ソースについて調整を行った後に工場出荷時の設定に戻すためには、各映像モードでリセットを実行します。

項目	説明
ピクチャーノイズリダクション	弱／中／強／自動でピクチャーノイズリダクションの効果が切り換わります。強くするほどノイズを抑えます。オフでは機能しません。
MPEGノイズリダクション	弱／中／強／自動でMPEGノイズリダクションの効果が切り換わります。強くするほどノイズを抑えます。オフでは機能しません。

項目	説明
黒レベル	映像の暗い部分（黒）の明るさを調整します。 高で明るく、低で暗く設定できます。
リアルシネマ	映画映像など毎秒24コマで記録された映像をオリジナルに近い動きで表示する機能です。
アイケア	映像の内容に応じて画面が明るい時に明るさを抑える機能です。 ✎ この機能は、映像モードが標準、省エネおよびゲームのときに有効になります。
LED部分制御	映像の内容に応じてLEDバックライトの明るさを自動調整しコントラストのある映像にします。 弱／中／強でLED部分制御の効果が切り替わります。 オフでは自動調整が機能しません。 ✎ LED部分制御は、モデルにより設定項目にありません。

項目	説明
TruMotion	映像の動きをなめらかでくっきりさせる機能です。 オフ／弱／強／クリアプラス／ユーザー設定により効果を設定します。 • オフ：TruMotion機能は動作しません。 • 弱／強：効果が切り替わります。強くするほど効果が強くなります。 • クリアプラス：よりくっきりさを上げる設定です。この設定は、他の設定に比べて映像が暗くなります。

項目	説明
TruMotion （前頁の続き）	• ユーザー設定：なめらかさとくっきりさを詳細に調整することができます。 – ジャダー調整：24pや30pで制作された映像のカクカクした動きをなめらかにする調整です。上げるとカクカクした動きが抑えられます。この調整はユーザー設定のときに有効です。 – ブラー調整：映像が動いた時のぼやけを抑えくっきりさせる調整です。上げるとぼやけが少なくなります。この調整はユーザー設定のときに有効です。 ✎ 映像によっては、設定した効果が表れにくい場合もあります。 ✎ 映像に違和感がある場合は弱あるいはオフに設定してください。 ✎ クリアプラスおよびユーザー設定のブラー調整は、テレビの機種により設定項目がないものも有ります。

❐ 画面サイズを切り換える

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 映像 ➡ 画面サイズ

あるいは、標準リモコンのクイックメニュー ⇨ 画面サイズで設定します。

ご視聴中の映像の種類に応じて、ボタンを押すごとに画面サイズを切り換えることができます。

- 画面の見えかた

画面サイズモード / 入力画面	16:9	ジャストスキャン	プログラム	4:3	ズーム	シネマズーム
16：9画面		ジャストスキャン	プログラム			
4：3画面		ジャストスキャン <HD 放送の場合>	プログラム			

- 選択できる画面サイズ

入力／画面サイズ	テレビ	ビデオ	コンポーネント	HDMI
16:9	O	O	O	O
ジャストスキャン	720p 1080p 1080i	X	720p 1080p 1080i	720p 1080p 1080i
プログラム	O	O	O	O
4:3	O	O	O	O
ズーム	O	O	O	O
シネマズーム	O	O	O	O

✎ 画面を拡大、縮小する際、映像が歪む場合があります。

	説明
16：9	アスペクト比で画面を16：9として調整し画面全体を表示されるようにします。
ジャストスキャン	通常、ビデオ信号のエッジは1%～2%カットされます。ジャストスキャンはこのトリミング機能をオフにし、もとのままの映像を表示します。 ✎ もとの映像信号の周辺部にノイズなどがある場合、ジャストスキャンモードに設定していると、そのノイズが表示される場合があります。 ✎ 地上デジタル/BS/CS1/CS2放送、コンポーネント、HDMI-DTV（720p/1080i/1080p）が対応します。

プログラム	もとの映像に合うように正しい画面比率を選択します。
4:3	画面を4:3サイズで表示したい場合に選択します。
ズーム	画面の縦横比率を変化させないで、画面中央を中心として画面全体を拡大/縮小させたり、画面全体を上下に移動させる場合にズームを選択します。 • ズームの詳細な設定は設定ボタンを押して設定 ➡ 映像の画面サイズのズームを選択し下のように行います。 – 矢印ボタンの<、>ボタンを押して、画面を縮小または拡大します。 – 画面全体を上下に移動するには、矢印ボタンの∧、∨ボタンを押します。

シネマズーム	上下左右に黒帯のある映画ソフト等を、画面の縦横比率を変化させないで拡大したい場合、シネマズームを選択します。これによって、歪みなくシネマ画面サイズ（2.35:1）で映像が表示されます。 • シネマズームの詳細な設定はホームボタンを押してマイアプリ ➡ 設定 ➡ 映像 ➡ 画面サイズのシネマズームを選択し次のように行います。 – 矢印ボタンの<、>ボタンを押して、画面を縮小または拡大します。 – 画面全体を上下に移動するには、矢印ボタンの∧、∨ボタンを押します。

✎ 選択できる画面サイズは、入力ソースにより異なります。

- HDMI-PCは4：3および16：9に対応します。
- 1920x1080のHDMI-PCはすべての画面サイズに対応します。

- ✎ 本機は各種の画面サイズのモード切換機能を備えています。テレビ番組などのソフト本来の映像比率と異なるモードを選択すると、本来の映像とは異なった映像になります。
- ✎ 視聴する映像のフォーマットと画面サイズの組合せによっては、周囲の映像が隠れたり、画面の周囲が黒で表示されたり、左右の端がちらついたりすることがあります。また、放送画面に表示される選択項目を選ぶ際に枠がずれて表示されることがあります。
- ✎ テレビを営利目的や公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどに置き、画面サイズのモード切換機能を利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどをすると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

❐ ピクチャーウィザードで画質を調整する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 映像 ➡ ピクチャーウィザード

ピクチャーウィザードの表示するメッセージにしたがって選んでいくだけで、かんたんにお好みの画質に設定することができます。

画面のメッセージに応じて最適な画面状態になるように調整してください。

❐ お好み に合わせて音声を設定する

1 ホーム⌂ボタンを押します。
2 マイアプリを選択します。
3 設定を選択します。
4 音声を選択します。
5 設定項目を選択して、設定または調整します。

❐ スマートサウンドを設定する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 音声 ➡ スマートサウンド

再生中の映像コンテンツのジャンルに合わせて、あらかじめ調整されたサウンドに自動で切り換わります。

オン	スマートサウンドを有効にします。
オフ	スマートサウンドを無効にします。

❐ サウンドモードを選択する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 音声 ➡ サウンドモード

視聴している映像のジャンルに合わせて、好みの音質を選ぶことができます。

標準	どんなジャンルにも合うように標準的に調整された音質です。
音楽/シネマ/スポーツ/ゲーム	それぞれの映像のジャンルに適した音質で楽しむことができます。
ユーザー設定	イコライザーを設定して、お好みの音質に調整することができます。 • 100 Hz／300 Hz／1 kHz／3 kHz／10 kHz：それぞれの音域の高低を調節してお好みの音質に調整します。 • リセット：設定したイコライザーを初期化します。

❐ サラウンドサウンドを楽しむ

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 音声 ➡ バーチャルサラウンド

LG独自の音響処理技術により２つのスピーカーで、臨場感あふれる5.1ｃｈサラウンドサウンドを再現します。

✎ クリアボイスⅡがオンに設定されているときは、バーチャルサラウンド機能は無効になり、設定できません。

❐ 人の声を聴きやすく調整する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 音声 ➡ クリアボイスⅡ

人の声を他の音声と区別して音質調整することで、ニュースやトーク番組などで人の声をはっきりさせ、聞き取りやすくします。

✎ クリアボイスⅡがオンのときには、音声レベルを－３から＋３の範囲で調整できます。

❐ 音量を設定する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 音声 ➡ 音量設定

音量の自動設定に関する項目を調整することが出来ます。

自動音量	オンに設定すると、外部機器の入力を切り換えたりチャンネルを選局する時の音量を、自動的に一定なレベルに調整します。 オンの設定により、自動音量の制御範囲を確保するために音量を通常より大きく設定します。
音量コントロール	昼と夜の周囲の騒音などの大きさの違いに応じて、自動音量の変化の範囲を低／中／高で調整します。

❐ 音声出力を選択する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 音声 ➡ スピーカー設定

音声が出力されるスピーカーを選択できます。

項目	説明
スピーカー出力	テレビ内蔵スピーカーから音声を出力します。
外部スピーカー（光デジタル／HDMI ARC）	光デジタル音声出力端子、または、HDMI端子に接続して外部スピーカーから音声を出力します。 • ARC出力：ARC（Audio Return Channel）に対応したAV機器をHDMIケーブルで接続するだけで、SIMPLINKと連動して音声デジタル出力が可能です。

項目	説明
外部スピーカー（光デジタル／HDMI ARC）（続き）	オン：ARCがサポートされている外部音響機器が接続されているときは、外部音響機器のスピーカーに自動的に切り換わります。SIMPLINKが設定されている必要があります。SIMPLINKの設定は、SIMPLINK（シンプルリンク）を使って外部機器を操作するを参照してください。 ✎ 外部機器接続時にARCの専用端子に接続してください。 ✎ 外部機器接続時はハイスピードHDMI®ケーブルの使用をお勧めします。 ✎ ARC機能を備えた当社製以外の機器をご使用のときは、正常に動作しないことがあります。

<table>
<tr><th>項目</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>外部スピーカー
（光デジタル／
HDMI ARC）
（続き）</td><td>• デジタル音声出力：デジタル音声出力を設定します。
<table>
<tr><th></th><th>入力信号フォーマット</th><th>デジタル音声出力フォーマット</th></tr>
<tr><td rowspan="4">自動</td><td>MPEG</td><td>PCM</td></tr>
<tr><td>Dolby Digital</td><td>Dolby Digital</td></tr>
<tr><td>Dolby Digital Plus</td><td>Dolby Digital</td></tr>
<tr><td>AAC</td><td>AAC</td></tr>
<tr><td>PCM</td><td>全ての入力信号</td><td>PCM</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>LGサウンドシンク
（光デジタル）</td><td>光デジタル音声出力で接続された Sound Sync のロゴマークのあるLGオーディオ機器から音声を出力します。
✎ 接続した機器の音量はテレビのリモコンで調節することができます。</td></tr>
</table>

項目	説明
LGサウンドシンク（ワイヤレス）	ワイヤレスで接続した Sound Sync のロゴマークのあるLGオーディオ機器から音声を出力します。 ✎ LGサウンドシンクで接続した機器の音量は、テレビのリモコンで調節することができます。 ✎ マジックリモコンをご使用の場合は、マジックリモコンとテレビ本体のペアリングを行ってから、LGオーディオ機器を接続してください。 ✎ LGオーディオ機器の接続に失敗した場合、LGオーディオ機器の電源を確認し、接続可能な状態であることを確認してください。 ✎ LGサウンドシンク（ワイヤレス）を選択すると、接続可能な機器を検索して自動的に接続を試みて、接続時に機器の名前を表示します。

項目	説明
LGサウンドシンク（ワイヤレス）（続き）	✎ 2つ以上の機器が検出されると、先に認識された機器を優先で接続してから、検索された機器リストの続きを読むをクリックして他の機器に接続することができます。 ✎ LGサウンドシンク（ワイヤレス）が選択されている場合、テレビの電源をオンにすると、最近接続していた機器と自動的に接続を試みます。
ヘッドホン	ヘッドホンから音声を聞くことができます。 ✎ テレビの電源が入っているときにヘッドフォンを接続すると、自動的にヘッドフォンから音声を出力します。

❐ 映像と音声を出力するタイミングを調整する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 音声 ➡ ＡＶシンク

出力された映像と音声のタイミングがずれている時（例：口の動きと音声が合わないなど）に、タイミングを調整することができます。

✎ 下の項目はスピーカー設定の設定により変わります。ＡＶシンクの設定をオンに設定することで設定することができます。

スピーカー出力	テレビの内蔵スピーカーから出る音声のタイミングを調整します。 「－」に設定すると音声出力のタイミングが早まります。 「＋」に設定すると音声出力のタイミングが遅くなります。
外部スピーカー	光デジタル音声出力端子に接続した外部スピーカーから出る音のタイミングを調整します。 「－」に設定すると音声出力のタイミングが早まります。 「＋」に設定すると音声出力のタイミングが遅くなります。
無し	タイミングの調整を行わずに音声を出力します。

❐ 音声出力の設定をする

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 音声 ➡ オプション設定

項目	説明
アナログ音声出力	アナログ音声出力を、ヘッドホンまたは外部スピーカーに設定します。 ✎ この設定は、モデルにより対応しないことがあります。
バランス	左右のスピーカーの音量バランスを調整します。
設置ポジション設定	テレビの設置状況や置き方に合わせて、最適な音質を選びます。 • 標準：一般的な音質です。 • 壁掛けタイプ：壁に掛けて設置したときに最適な音質になります。 • スタンドタイプ：テレビ台の上に設置したときに最適な音質になります。

❐ チャンネルを設定する

1 ホーム⌂ボタンを押します。
2 マイアプリを選択します。
3 設定を選択します。
4 チャンネル設定を選択します。
5 設定項目を選択して、設定します。

❐ 地上デジタル放送チャンネルを設定する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ チャンネル設定 ➡ チャンネルスキャン

地上デジタル放送を視聴するには、チャンネルスキャンでチャンネルの設定が必要です。選択した受信帯域のすべてのチャンネルをスキャンします。

初期スキャン	地上デジタル放送チャンネルをスキャンします。
再スキャン	地上デジタル放送で変更／追加されたチャンネルをスキャンします。

UHF	UHF帯域のチャンネルのみを選択し、スキャンします。地上デジタル用アンテナを接続されている場合、短時間でスキャンすることができます。
全帯域	ケーブルテレビなどに加入されている場合は、全帯域を選択します。（VHF 1~12／UHF 13~62／CATV C13~C63）

- ✎ チャンネルスキャンを行う前に必ず地域設定を（設定 ➡ 機器設定 ➡ 地域設定）行ってください。
- ✎ 地上デジタル放送は初期スキャンを行うことにより、各地域に合った放送局が割り当てられます。
- ✎ 放送局の都合により、チャンネル番号が変更される場合があります。
- ✎ お住まいの地域で新しく放送が開始されたときは、再スキャンを選択してください。
- ✎ お住まいの地域で新しく放送が開始されたときは、デジタル放送から通知メッセージが送信ます。設定 ➡ 機器設定 ➡ メッセージ ➡ ダウンロードメールで確認できます。
- ✎ 引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、地域設定を変更後に初期スキャンを選択してください。

❐ 標準リモコンの数字ボタンにチャンネルを設定する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ チャンネル設定 ➡ チャンネル登録

標準リモコンの各数字ボタン（1～12）にお好みのチャンネルを設定します。

□ 地上デジタル放送、BS放送、CS放送

[1] ~ [12]の数字ボタンを押して選局することができます。

数字ボタンの選局チャンネルはお好みの設定に変えることができます。
3桁のチャンネル番号を変更することはできません。

✎ 地上デジタル放送は、スキャン（設定 ➡ チャンネル設定 ➡ チャンネルスキャン）を行うことにより、各地域で決められたワンタッチ選局ボタンの割り当てで設定されます。

✎ 放送局の都合により、チャンネル番号が変更される場合があります。

✎ マジックリモコンでは、スクリーンキーボタンで同じ操作ができます。

❐ 選局時にスキップするチャンネルを設定する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ チャンネル設定 ➡ チャンネル編集

チャンネル∧／∨ボタンで順番にチャンネルを選ぶとき、スキップしたいチャンネルを設定します。

1 設定したいチャンネルグループ（地上D／BS／CS）を選んで、決定ボタンを押します。
2 設定したいチャンネルを選んで、決定ボタンを押します。
スキップ可能なチャンネルの場合、チェックアイコンが表示されます。
3 (青)ボタンを選択することで、追加／削除を行います。スキップ設定されたチャンネルはグレーで表示されます。

✎ 地上デジタル放送の難視聴地域*の場合
チャンネル編集でBS291～BS298チャンネルを削除しないでください。

* 地上デジタル放送が受信できない地域（難視聴地域）では、BS デジタル放送のチャンネルを使用して、地上デジタル放送をBSチャンネルへ再送信し、視聴できる仕組みになっています。BS291～BS298チャンネルがこの再送信用のBSチャンネルに該当します。

アンテナの設定をする

アンテナの受信レベルの確認や受信の設定をします。

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ チャンネル設定 ➡ アンテナ設定

地上D

レベル音	受信レベルをチェックするときに、ビープ音を使ってレベルを確認する設定をします。
受信帯域	UHF、CATV、VHFを選択します。
チャンネル	受信帯域のチャンネルを選択します。

□ 衛星

レベル音	受信レベルをチェックするときに、ビープ音を使ってレベルを確認する設定をします。
アンテナ電源供給	本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。 • 電源設定 – オン：個別にアンテナを設置して受信する場合は、この設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。 – オフ：マンションなどの共同受信などで、本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。 ✎ アンテナを接続する際には、芯線とアース部がショートしないようにご注意ください。ショートした場合はメッセージが表示されます。 ✎ ショートした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ショートの原因を取り除いてから、再度電源プラグをコンセントに差し込んでください。
トランスポンダ	受信レベルを確認するトランスポンダを指定します。

□ 受信状況

地上デジタルと衛星をそれぞれ選択することで、放送波の受信状況を確認することができます。

受信の電波状況が十分でないと、正常に受信できない場合があります。このような場合は受信状況の数値がなるべく最大になるように、アンテナの向きを調整したり、接続状況（接栓・分配・混合など）を確認してください。

❐ B-CASカードを確認する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ チャンネル設定 ➡ B-CAS情報確認

テレビからB-CASカードを取りはずさなくても、B-CASカードのカード番号、カードID番号、グループID番号を確認できます。

✎ カードID番号は、お問い合わせの際にも必要となります。

✎ グループID番号は表示されないことがあります。

❐ 時刻やタイマーを設定する

1 ホーム⌂ボタンを押します。
2 マイアプリを選択します。
3 設定を選択します。
4 タイマー設定を選択します。
5 設定項目を選択して、設定します。

❐ 現在の時刻を設定する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ タイマー設定 ➡ 時刻設定

自動または手動で時刻の設定ができます。

自動	アンテナが接続されデジタル放送を受信できる場合は、放送局より送信される時刻情報により、テレビが自動で時刻を設定します。
手動	アンテナが接続されていないためデジタル放送の時刻情報を受信できない場合は、手動で時刻の設定ができます。 ✎ アンテナが接続された状態で手動で時刻設定をすると、予約情報や番組情報などが無効になることがあります。

❐ タイマーを設定する

□ オフタイマー

指定した時刻にテレビの電源が切れます。
オンタイマーと同じ時刻を指定した場合は、オンタイマーを優先します。

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ タイマー設定 ➡ オフタイマー

繰り返し	繰り返し設定をします。
曜日指定	繰り返しの設定で１回とオフ以外の項目を指定したときは、曜日の設定を行うことができます。
時刻（時分）	電源を切る時刻を指定します。

✎ オフタイマー繰り返し設定を１回に設定したときのご注意
テレビのスタンバイ中にオフタイマー設定時刻になった場合、翌日以降のテレビの視聴中に設定時刻になるとメッセージが表示され、テレビの電源が自動で切れます。

□ オンタイマー

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ タイマー設定 ➡ オンタイマー

指定時刻にテレビの電源が入り、設定されたチャンネルが表示されます。

オンタイマー機能で電源が入ってから、無操作で２時間が経過するとテレビの電源は自動で切れます。

繰り返し	指定の内容で繰り返し動作します。
曜日指定	繰り返し設定で１回とオフ以外の項目を指定したときは、曜日の設定を行うことができます。
時刻（時分）	電源を入れる時刻を指定します。
入力切換	電源が入るときに表示する外部入力を指定します。
チャンネル	電源が入るときのチャンネルを指定します。 入力切換をテレビに指定したときにのみ設定できます。
音量	電源が入るときの音量を指定します。

✎ オンタイマーの繰り返し設定を１回に設定に設定したときのご注意

テレビの視聴中にオンタイマーの設定時刻になった場合は、翌日以降（テレビの電源がオフになっているとき）に設定時刻になると自動で電源が入ります。

❐ スリープタイマーを設定する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ タイマー設定 ➡ スリープタイマー

指定した時間が経過すると、テレビの電源が切れます。

スリープタイマーの設定を無効にするには、オフを選択してください。

❐ テレビの操作をロックする

1 ホーム⌂ボタンを押します。
2 マイアプリを選択します。
3 設定を選択します。
4 ロックを選択します。
5 設定項目を選択して、設定します。

❐ 暗証番号を設定する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ ロック ➡ 暗証番号設定

暗証番号を設定することで、テレビ番組の視聴年齢を制限したり、インターネットの使用を制限することができます。

設定した暗証番号は忘れないようにご注意ください。

✎ 工場出荷時の暗証番号の初期値は、「0000」です。

ロックを設定する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ ロック ➡ ロック

オン	ロックを有効します。下の設定も可能になります。 • 視聴制限設定 • アプリの使用制限
オフ	ロックを無効にします。

❐ 視聴制限を設定する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ ロック ➡ 視聴制限設定

視聴年齢制限のある番組に対して、視聴できる年齢を設定します。

４～20歳まで１歳単位で設定できます。

無制限の設定では、視聴制限の設定をしないで無制限に視聴できます。

✎ 視聴制限設定は、ロックの設定がオンのときに設定できます。

❐ アプリの使用制限を設定する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ ロック ➡ アプリの使用制限

本機には、お子様などに見せたくないホームページやブログ、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）、プレミアムコンテンツなどの利用を制限するための機能(暗証番号ロック機能）が組み込まれています。

「ネット上のいじめ」等のトラブルを未然に防ぐため、お子様などが本機を使ってインターネットをご使用の際は、この制限機能の利用を強くお勧めします。

✎ アプリの使用制限は、ロックの設定がオンのときに設定できます。

アプリのアイコンをチェックする	アプリを起動するとき、暗証番号の入力が必要です。設定した暗証番号の入力で、アプリを起動することができます。
アプリのアイコンをチェックしない	アプリを起動するとき、暗証番号の入力は必要ありません。

❐ テレビ本体の設定をする

1 ホーム⌂ボタンを押します。
2 マイアプリを選択します。
3 設定を選択します。
4 機器設定を選択します。
5 設定項目を選択して、設定します。

❐ ボイスサーチの認識言語を設定する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ ボイスサーチ対応言語

ボイスサーチ機能を操作するときにマイクに向かって話す言語を、
英語／英語（US）／日本語で設定します。

❐ 郵便番号の設定をする

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ 郵便番号設定

郵便番号を数字ボタンで設定します。

郵便番号設定を行うことにより近隣の放送局からの各種番組や天気予報など、お住まいの地域の情報をデータ放送などで楽しむことができます。

郵便番号設定はBS・110度CSデジタル放送の地域設定を兼用しています。

本機の機能を正常にご利用いただくために、必ず設定してください。

❐ メッセージを確認する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ メッセージ

放送局から送られてくるメールなどの表示を行います。

✎ メールが未開封の場合は、チャンネルバナーの右側に未読メールのアイコンが表示されます。

放送局メール	放送局から送られるメッセージです。 ✎ B-CASカードが挿入されていないとメールは受信できません。 ✎ 放送局から送られてくるメールは30通まで記録されます。（地上デジタル、BSデジタル、CSデジタルとも各10通まで。）30通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。

ダウンロードメール	受信機ソフトウェアのダウンロードに関連するお知らせや、チャンネルに対応する周波数変更などをお知らせするメッセージです。 本機のソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報や、放送を送信してくる送信所の開設・変更などの情報があります。 ✎ メールは30通まで記録されます。30通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。 ✎ お知らせの中で、送信スケジュールを告知します。
受信機レポート	本機の録画再生処理およびLAN回線などで発生した障害の内容をレポートします。 ✎ レポートは30通まで記録されます。30通を超えた場合、古いレポートから自動的に削除されます。 ✎ 予約録画の実行で障害が発生した場合、ここにレポートされます。

CS1ボード CS2ボード	CS放送局からのお知らせです。 ✎ ボードは100通まで記録されます。100通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。CS1ボード情報、CS2ボード情報とも各50通まで記録します。 ✎ お知らせメッセージは、長期間は記録されません。

❐ テレビ本体の省エネ設定をする

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ 機器省エネ設定

無信号や無操作のとき自動でテレビの電源を切ります。

無信号自動オフ 無信号判定時間	電源オフに設定すると、テレビに無信号が続いた時に自動で本機の電源が切れます。 無信号判定時間で無信号を判定する時間を設定します。 ✎ 無信号の判定は、外部入力の映像信号に対してのみ行います。
無操作自動オフ 無操作判定時間	テレビに無操作が続いた時の動作を設定します。 無効に設定すると、無操作の判定をしません。 電源オフに設定すると、無操作判定時に本機の電源が切れます。 映像オフに設定すると、無操作判定時に画面の映像をオフにします。 無操作判定時間で無操作が続いた時の時間を設定します。

❐ 地域を設定する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ 地域設定

地上デジタル放送のチャンネル設定のために地域設定をします。

地域設定を行ったあとに、初期スキャン（設定 ➡ チャンネル設定 ➡ チャンネルスキャン）を行うことで、設定された地域に合ったチャンネル設定ができます。

お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、もう一度この設定を行う必要があります。

地域の設定を変更すると、初期スキャンの実行を促す画面が表示されますので、画面に従って操作してください。

❐ Smart TVの国を設定する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ サービス対象国の設定

Smart TVのサービス対象国を変更することができます。

設定した国のプレミアムサービスとLGアプリが提供されます。

お住まいの国以外の設定をするとサービスやアプリが正しく提供されない場合があります。

❐ 字幕表示の設定をする

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ 字幕設定

放送に付加して送られてくる字幕・文字スーパーの表示方法を設定します。

オフ、日本語、英語に設定できます。

字幕	放送されている映像・音声と同期した字幕サービスです。（翻訳字幕など）
文字スーパー表示	放送されている映像・音声と同期しない字幕サービスです。（速報ニュースなど）

✎ 字幕の切り換えは、ホーム ⇨ マイアプリ ➡ クイックメニュー ➡ 字幕で行います。

❐ テレビの電源ライト（インジケーター）の設定をする

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ インジケーター設定

テレビのスタンバイ時（電源オフ時）に、テレビ前面にある電源ライトの点灯の設定をします。

❐ マジックリモコンのポインターを設定する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ ポインター設定

マジックリモコンのポインターの速度、タイプ、サイズをお好みに合わせて設定します。

ポインター速度	ポインターの移動速度を設定することができます。
ポインタータイプ	ポインターの形状を選択することができます。
ポインターサイズ	ポインターのサイズを設定することができます。
自動ポジション	オンに設定されているとき、マジックリモコンを左右にふることでポインターがテレビ画面中央の位置に表示されます。ポインターの位置を修正するのに便利です。

❐ 操作のヒントを表示する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ ヒントの表示

オンにすると、設定メニューで選んだ項目の操作ヒントを表示します。

❐ 接続している機器を確認する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ 接続中の入力デバイス

テレビに接続した制御デバイス一覧を表示します。

❐ カメラの撮影範囲を確認する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ カメラ位置確認

Skypeのビデオ通話やモーション認識機能で使用するカメラの撮影範囲を確認することができます。

モーション認識で操作するときのカメラまでの理想の距離は、1.5 mから 4.5 mです。

❐ モーション認識とは？

テレビのカメラに向かって、あらかじめ決められたモーションを手で行うことで次のテレビ操作を行うことができます。

- テレビの電源オフ
- 入力切換
- チャンネル変更
- 音量調整

＜モーション認識操作メニュー＞



❐ モーション認識を使用する

1 カメラを使用できるように準備してください。
テレビがカメラ内臓モデルの場合は、カメラを上げてください。
テレビがカメラ内蔵モデルではない場合は、LGマイク付きコミュニケーションカメラ（別売品）を取り付けてください。（取り付けの詳細はカメラの取扱説明書をご参照ください。）

2 ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ モーション認識がオンに設定されていることをご確認ください。
また、ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ カメラ位置確認でカメラの撮影範囲もご確認ください。

3 番組の視聴中に、カメラに向かって顔の近くで手を広げてください。
テレビ画面に前頁の操作メニューが表示されます。

4 上下左右に手を動かして、目的の機能を選択した後、広げている手を拳となるように握ると、その機能が実行されます。

5 手を下げると、操作メニューが消えます。

- ✎ テレビの電源を入れて20～30秒が過ぎてからカメラの操作ができます。
- ✎ 拳を１秒以上握っていると拳を広げるまでその機能が繰り返し実行されます。
- ✎ 次のような場合には、モーション認識が正常に動作しないことがあります。
  - テレビの設置場所が、暗過ぎたり明るすぎる場合
    （設置場所の適当の明るさ：50 lux - 600 lux）
  - 逆光などでカメラがユーザーの顔を認識できない場合
  - ユーザーが、帽子などをかぶっていてカメラが顔を認識できない場合
  - ユーザーが、カメラから近過ぎたり、遠くに離れ過ぎる場合
    （適正距離：1.5 m - 4.5 m）
  - ユーザーが、手袋をはめていたり手に包帯などを巻いていて、カメラがユーザーの指を認識できない場合
  - ユーザーが、腕を前に伸ばしたり手のひらを顔から離して操作している場合
  - ユーザーの肌色と背景色が似ている場合
  - 背景のパターンがストライプの場合

✎ モーションが正しく認識されない場合は、次の内容をもう一度ご確認ください。

- モーション認識の設定：オンに設定してください。
- テレビ画面の表示状態：テレビ画面にモーション認識メニュー以外のメニューが表示されている時は、そのメニューを一度閉じてから操作します。
- カメラ使用の準備　　：テレビがカメラ内蔵モデルの場合は、内蔵カメラをテレビから上げて、カメラ内蔵モデルではないときは、カメラをUSBポートに取り付けて、カメラ使用の準備を行ってください。

✎ モーション認識機能は、モーション認識操作メニューを表示した手で、そのまま続けて操作することで動作します。別の手で操作するには、モーション認識操作メニューを表示した手を下げて、操作メニューが消えてから、操作したい手でもう一度操作メニューを表示します。

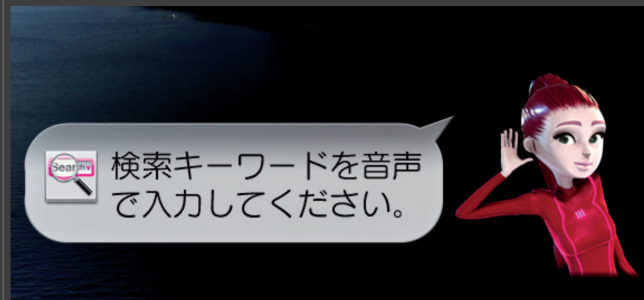
✎ 力を入れて指をぱっと伸ばしたり、拳を握って手を上げると認識されないことがあります。カメラが指5本を認識するように、手のひらを広げてください。

- ✎ 手の動きが、速すぎたり大きすぎる場合は、モーション認識が正常に動作しないことがあります。顔の近くでゆっくりと手を動かしてください。
- ✎ モーション認識が正しく動作しないときは、操作している手を下におろして、モーション認識メニューが消えてから、もう一度顔の近くに手を広げて操作してください。
  それでも正しく動作できないときは、設定メニューのカメラ設定ヘルプで、カメラの撮影範囲をもう一度ご確認ください。
- ✎ 手のひらを広げていても手の撮影位置が前や横にずれていると、拳を握った状態で認識され、機能が実行されることがあります。

❐ ボイスサーチアシスタントを表示する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ ボイスサーチアシスタント

ボイスサーチアイコン（ ）を押して音声で文字入力を行うときのボイスサーチアシスタントの表示を設定します。

オン	ボイスサーチアシスタントを表示します。ボイスサーチアシスタントが伝えるメッセージの表示により、テレビ側の音声認識処理の状態を確認しながら、音声入力を正確に行うことができます。	
オフ	ボイスサーチアシスタントを表示しません。音声入力の操作に慣れ、ボイスサーチアシスタントの表示を必要としないときに設定します。	

❐ テレビの設定を初期化する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ 初期化

全てのユーザー設定とチャンネル設定を初期化し、工場出荷時の設定に戻します。

- ✎ 初期化中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- ✎ 本機を廃棄、または譲渡する場合は、この初期化を実施して、本機内のメモリーに記録されているデータを消去してください。

❐ テレビの使用モードを設定する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ モード設定

ホームモードまたはストアモードを選択することができます。

ご家庭で使用するときにはホームモードを選択してください。

販売店などでの展示に使用するときはストアモードを選択してください。

❐ ネットワークを設定する

1 ホーム⌂ボタンを押します。
2 マイアプリを選択します。
3 設定を選択します。
4 ネットワークを選択します。
5 設定項目を選択して、設定します。

❐ ネットワークを設定する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ ネットワーク ➡ ネットワーク接続

❐ ネットワークの設定

Smart TVを利用するために無線または有線でネットワークに接続します。

1 接続開始を選択します。
2 無線ＬＡＮで接続可能なアクセスポイントが有るときは名称が表示されます。
3 接続できるアクセスポイントを選択します。
4 セキュリティーキーを入力し接続します。
5 その他のルーター経由での接続や有線で接続する場合は詳細設定を選択し無線または有線の該当するものを選択し設定します。

❐ 詳細設定

オフィスのような特別な環境（固定IPアドレスを使用する時など）で設定します。

1 接続開始を選択します。
2 手動セットアップを選択してください。
3 有線の場合はワイヤードを選択して、無線の場合はワイヤレスを選択します。

接続するネットワーク環境にあったワイヤード（有線）／ワイヤレス（無線）ＬＡＮの設定を行います。

ワイヤード	• 自動入力：接続しているルーターが、DHCP機能がある場合は自動入力を選択します。ＩＰアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、ＤＮＳサーバーの設定が自動で行うことができます。 • 手動入力：接続しているルーターが、DHCP機能がない場合やオフィスなどで使用する場合で、決められたＩＰアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、ＤＮＳサーバーがある場合は、手動を選択しそれぞれの値を設定します。
ワイヤレス	• アクセスポイントリスト：アクセスポイントのリストを表示します。接続するアクセスポイントの選択し、アクセスポイントに設定されたセキュリティキーを入力することで接続することができます。

ワイヤレス（前頁の続き）	• SSIDを入力してください。：無線ルーターで設定されたSSIDを入力します。セキュリティータイプを選択し、無線ルーターに設定されたセキュリティーキーを入力します。無線ルーターにあったセキュリティータイプを選択してください。 – セキュリティータイプ：WEP、WPA-PSK(AES)、WPA-PSK(TKIP)、WPA2-PSK(AES)、WPA2-PSK(TKIP) • WPS-PBC：接続する無線ルーターがWPS-PBC（Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration)機能がある場合は、無線ルーターのWPS-PBCボタンを押すことで接続することができます。無線ルーターのWPS-PBCボタンを押してから、本機の「接続」ボタンを押してください。 • WPS-PIN：WPS-PIN(Wi-Fi Protected Setup-Personal Identification Number)でアクセスポイントに接続します。接続するアクセスポイントを選択します。選択したアクセスポイントのWi-Fi機器で本機で表示されたPINナンバーを入力します。

- ✎ 本機からインターネットアクセスを行うには、常時接続（ブロードバンド）のインターネット契約が必要となります。また、市販のルーター接続が必要です。
- ✎ 接続方法の詳細は、接続するルーターおよびWi-Fi機器の取扱説明書をご確認ください。
- ✎ オフィスなどネットワークが管理された場所でネットワーク接続を行うときは、ネットワーク管理者にご相談ください。
- ✎ ケーブル類の接続およびルーターの設定内容を確認してから、本機の電源コードをコンセントに接続し、電源を入れてください。ネットワーク設定を正しく完了していない場合、ネットワーク動作が正しく機能しない場合があります。
- ✎ LANケーブルには、カテゴリー5(CAT5)規格以上のものをご使用ください。ネットワークを利用した動画の視聴では、カテゴリー5(CAT5)規格よりも低いものでは、正しく視聴できない場合があります。

✎ 不明な点は、ご契約の回線事業者やプロバイダーなどにお問い合わせください。以下のような場合には、事前に販売店とご相談ください。

現在のご契約状況によっては、本機とパソコンなどの機器を複数台接続できないことがあります。

– 一部のインターネット接続サービスでは、本機を利用できないことがあります。

– プロバイダーによっては、ルーターの使用を禁止または制限している場合があります。

– ご契約回線や回線の品質状況によっては、正しく視聴できないことがあります。

✎ 本機の電源投入後にLANケーブルを接続した場合や、本機の電源オンの最中にLANケーブルを抜き挿した場合には、このネットワーク接続設定画面、あるいはネットワーク状態画面（設定 → ネットワーク → ネットワーク状態）で、ネットワークが正しく接続されていることを確認してください。

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ ネットワーク ➡ ネットワーク状態

ネットワークの接続状態を確認します。

ネットワークが正しく接続されている時は、IPアドレスなどを表示します。

ネットワークの状態に問題がある時は、テレビ ➡ ゲートウェイ ➡ DNS ➡ インターネットで問題が発生している部分と、問題の解決方法を表示します。

❐ Wi-Fi Direct 機能を利用するには

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ ネットワーク ➡ Wi-Fi Direct

Wi-Fi Directを使用することにより、Wi-Fi機器とアクセスポイントを経由せずに直接接続しSmartShare™でWi-Fi機器のコンテンツを共有することができます。

1 Wi-Fi Directをオンに設定してください。接続可能な機器の一覧が表示されます。
2 接続する機器を選択します。
3 接続要求メッセージの送信確認メニューが表示されます。はいを選択して接続要求を行います。
4 選択した機器で接続を許可するとWi-Fi Directで接続されSmartShare™を使用して、Wi-Fi機器内のコンテンツを共有することができます。

❐ Miracast™とWiDi機能を利用するには

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ ネットワーク ➡ Miracast™／Intel's WiDi

Miracast™およびWiDi対応のPCなどのWi-Fi機器の画面を本機の画面に無線で表示できます。

1 テレビのMiracast™／Intel's WiDiをオンに設定してください。
アクセスポイントに接続しなくてもこの機能を使用できますが、
アクセスポイントに接続することをおすすめします。

2 接続する機器に表示されたリストから本機をクリックし、4桁の数字（本機の画面に表示されます）を入力します。10秒程度で接続する接続機器の画面がテレビの画面に表示されます。電波が弱いと画面が消えることがあります。

✎ Miracast™をサポートしていないモデルもあります。

- ✎ Miracast™はTag Onを使用することで容易に接続できます。Tag Onの詳細な内容は「Tag Onを使う」をご覧ください。
- ✎ Miracast™／Intel's WiDiをオンに設定するとWi-Fi Directは、オンに設定されます。
  Miracast™／Intel's WiDiをオフに設定するとWi-Fi Directの設定は、Miracast™／Intel's WiDiの設定の変更以前の内容に戻ります。
- ✎ 当社製以外の機器は、検索されても接続できない場合があります。
- ✎ 本機を5 GHzのルータに接続することをお勧めします。
- ✎ 本機の使用環境により、応答時間が遅くなることがあります。
- ✎ 接続機器の操作方法については、それぞれ機器の取扱説明書をご確認ください。

- ✎ このテレビはWiDiアダプターを内蔵しています。
- ✎ Intel's WiDiで本機と接続するには、インテルWiDiに対応しているノートPC（第２世代インテルCoreプロセッサーを搭載）が必要です。
- ✎ Miracast™／Intel's WiDi機能は、テレビがテレビ放送や外部入力（コンポジット入力／HDMI入力）を視聴しているときに利用できます。
- ✎ Intel's WiDiで接続するノートPCと本機との距離は6 m以内でご使用することをお勧めします。
- ✎ WiDiについて詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

  http://www.intel.com/go/widi

❐ テレビの名称を変更する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ ネットワーク ➡ マイテレビ名称

他のWi-Fi機器と接続する時などに表示されるテレビ名称を設定します。
下の操作で設定してください。

1 リモコンの決定ボタンを押します。
2 テレビの名称を編集します。
3 完了（▬(青)ボタン）を押してテレビ名称を確定します。
4 決定を押して名称を変更します。

❐ サポートの設定

1 ホーム⌂ボタンを押します。
2 マイアプリを選択します。
3 設定を選択します。
4 サポートを選択します。
5 設定項目を選択して、設定します。

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ サポート ➡ ソフトウェアダウンロード

デジタル放送あるいはインターネットを利用して、このテレビのソフトウェアの更新処理を自動あるいは手動で行うことができます。

ソフトウェアダウンロード	デジタル放送あるいはインターネットを利用して、このテレビのソフトウェアの更新処理の自動実行を設定します。 • オフ：デジタル放送で受信したダウンロード情報により放送メールでダウンロードの予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「する」に変更してください。 ✎ オフに設定してあった場合でも、このテレビが必要とするダウンロードの場合には、放送局メールで案内した上で、強制的にダウンロードする場合がありますのでご了承ください。

ソフトウェアダウンロード（前頁の続き）	• オン：インターネット接続を利用したソフトウェア更新処理では、更新バージョンを検索したときに自動で行います。デジタル放送を利用したソフトウェア更新処理では、デジタル放送で受信したダウンロード情報にもとづき電源スタンバイのときに自動的にダウンロードが行われます。お買い上げ時はオンに設定されています。通常はこの設定でご使用ください。
自動アップデートを行う	このチェックボックスにチェックすることで、テレビがネットワークに接続されていてソフトウェアの更新バージョンを検索したときに、確認メッセージを表示せずに自動でソフトウェアの更新を行うことができます。
更新バージョンの確認	テレビがネットワークに接続されている場合は更新バージョンを確認することができます。 更新バージョンが検索されたときには、ソフトウェアダウンロードの実行確認画面を表示します。希望によりソフトウェア更新を行うことができます。

- ✎ 電源スタンバイ状態の時にソフトウェアダウンロード開始時間になると、このテレビはソフトウェア更新処理を開始します。
- ✎ ダウンロード中にはこのテレビの電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- ✎ ソフトウェアダウンロードがオンに設定されているとき、このテレビはダウンロード情報にもとづき、ダウンロード実行の予約を行います。このとき電源プラグの抜き差しを行ったり、停電が発生した場合などは、ダウンロードの実行がキャンセルされることがありますのでご注意ください。
- ✎ ダウンロードによって一部の設定内容がお買い上げ時の設定に戻ったり、予約やお知らせが削除されることがあります。
- ✎ データ放送のサービスなどで、テレビに記憶されたお客様の登録情報やポイント情報の一部または全ての情報が変化、消失した場合の損害や不利益については当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

✎ このテレビソフトウェアのダウンロードについて

このテレビのソフトウェアを最新のものにアップデートするダウンロード機能です。お買い上げ時には、ソフトウェアダウンロードはオンに設定されています。アップデートについて当社では、事前に告知を行いますが、より良いサービスを提供する目的で、スタンバイ状態を使用して受信機ソフトウェアを自動的に書き換える場合もございます。

このサービスを受けるためには、テレビの電源プラグをコンセントに接続した状態で、告知時刻の５分前には、リモコンの電源ボタンを押して本機の電源を切ってください。このテレビは、待機状態にてソフトウェアの更新処理を自動的に処理します。電源プラグを抜いた状態ですと、このサービスは受けられません。

❒ 映像をテストする

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ サポート ➡ 映像テスト

映像の表示状況を確認してください。映像表示に問題があれば、アンテナの接続状況や外部機器の接続状況を確認してください。

❒ 音声をテストする

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ サポート ➡ 音声テスト

音声の出力状況を確認してください。音声の出力に問題があれば、アンテナの接続状況や外部機器の接続状況を確認してください。

❐ 3Dピクチャーをテストする

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ サポート ➡ 3Dピクチャーテスト

3Dメガネを着用して、3Dピクチャーの表示状況を確認してください。

3D映像表示に問題がある時は、３Ｄ設定（ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 映像 ➡ 3D設定）で調整してください。

✎ 映像あるいは音声、3Dピクチャーの状況が改善されない場合は、
当社カスタマーサポートセンターに相談してください。
フリーダイヤル電話番号 0120−813−023

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ サポート ➡ 受信機情報/サービス案内

このテレビに関する下記の情報およびサービス案内を確認することができます。

- モデル／タイプ
- ソフトウェアバージョン
- SDKバージョン
- ブラウザーのバージョン
- 製造番号
- 使用時間
- MAC
- Wi-Fi MAC
- Widevine

✎ 上記は予告なく変更することがあります。

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ サポート ➡ アプリの初期化

自動更新されたアプリが正常に動作しないときは、この機能でアプリを修復することができます。

アプリの初期化完了後に、テレビは自動で再起動します。

その後、アプリをご利用ください。

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ サポート ➡ 操作ガイド

Smart TVのさまざまな操作について、テレビに内蔵の操作ガイドで確認することができます。

操作ガイドの表示では、下の機能が使用できます。

インデックス	ご希望の情報を語句から探すことができます。
ショートカット	該当の機能に移動します。

操作ガイドの文字色について

この操作ガイドの説明文中で色が付いている文字は下記の意味を表します。

- ■ 色文字：リモコンのボタンを示します。
- ■ 色文字：テレビ画面に表示されるメニューの項目を示します。

✎ この操作ガイドで使用されている画面の図や内容は機種や使用環境により実際とは異なることがあります。

❐ Smart TVを楽しむ

リモコンのホーム⌂ボタンを押してください。

Smart TVのすべての機能（テレビ放送、マイアプリ、テーマ別に整理されたカード）を１画面で表示します。
マジックリモコンで、多様なコンテンツを誰でもシンプルな操作で、快適に利用することができます。



編集／検索／お知らせ／ログイン／TVに戻る

マイカード
使用したいカードを選択してください。

マイアプリ

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ マイカードを編集する

ホーム ⇨ 編集

多くのコンテンツの中から良く使用するコンテンツを、マイカードに登録することで、アクセスを容易にすることができます。マイカードの作成は、ホームの右上部の編集を選択することで、行うことができます。



マイカードを作成する／完了

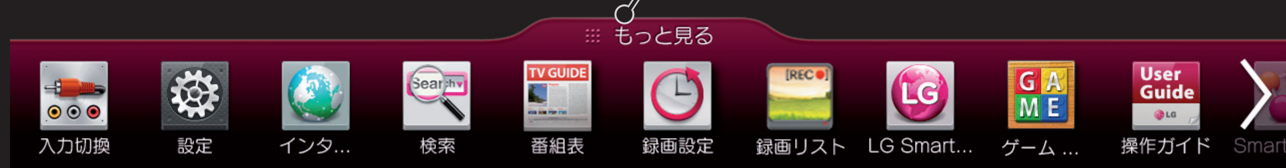
画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ マイアプリを利用する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ

ホーム画面の下のマイアプリの部分に、よく使用する検索、インターネット、LG Smart Worldなどの本機にインストールされているマイアプリがアイコンで表示されます。

この部分で決定キーを押すと、マイアプリを全画面表示します。（次頁参照）



実行したいアプリを選択してください。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

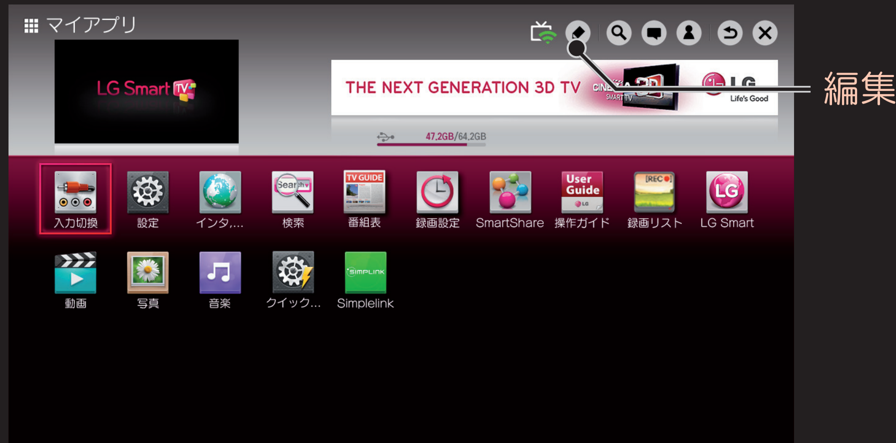
❐ マイアプリを編集する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ もっと見る

インストールされているすべてのアプリを見ることができます。

編集を選択して、アプリを移動または削除することができます。

✎ マジックリモコンに対応しているテレビでは、マジックリモコンのポインターでアプリを選択して、表示順序の変更/削除を容易に行うことができます。

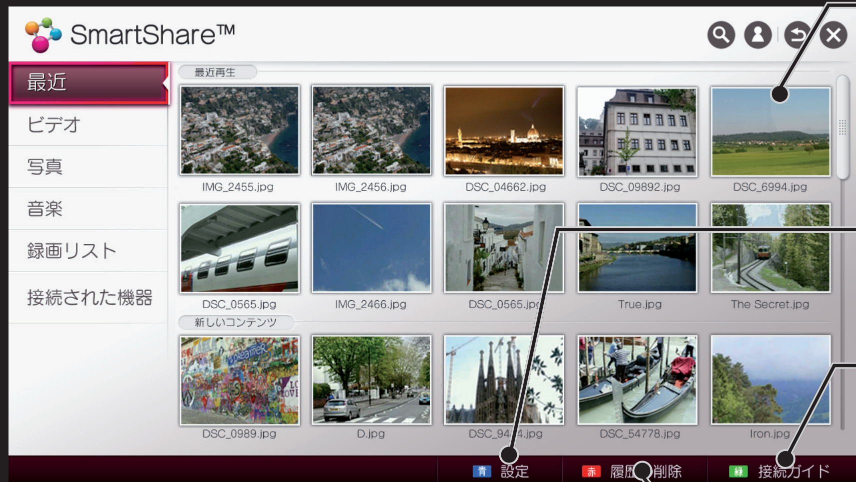


画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ SmartShare™を使用する

ホーム⌂ ⇨ SmartShare™

ＵＳＢ機器やホームネットワーク（DLNA）を接続して、写真/音楽/動画をテレビで鑑賞することができます。



テレビに接続されているすべてのデバイスの写真/音楽/動画ファイルを表示します。

SmartShare™の設定メニューを表示します。

PC／スマートフォン／USBなどの接続ガイドを確認することができます。

最近リスト一覧の履歴を削除することができます。

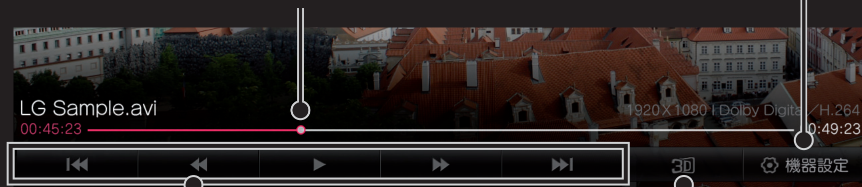
画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ 動画再生をコントロールする

動画の再生中に、決定ボタンを押すと下記の操作パネルを表示します。
操作パネルで動作の再生をコントロールできます。

好きな場所を選択して再生します。＊1

設定を行うことができます。



3D画面に切り換えます。

再生コントロール＊2

＊1 ：DLNA認定サーバー（レコーダーなど）が公開している動画には対応していません。
＊2 ：DLNA認定サーバー（レコーダーなど）が公開している動画の早戻し（◀◀）、
早送り（▶▶）操作には対応していません。

□ 映像再生の設定

設定	説明
音声言語	複数の音声がある時に選択します。
字幕	字幕の表示を設定します。
字幕言語	複数の字幕があるときに選択します。
同期	字幕と音声のタイミングを調整します。
位置	字幕の表示位置を設定します。
サイズ	字幕の表示サイズを設定します。
色	字幕の表示色を設定します。

	説明
映像設定／音声設定	写真を再生するとき、お好みの画質と音質に設定できます。
ピクチャーサイズ	フル／オリジナル／ズームで画面サイズを設定できます。
スピーカー	テレビスピーカーと外部スピーカーの切り換えができます。
eco映像省エネ設定	オフ／最小／中／最大／映像オフで、映像の明るさを調整できます。
スリープタイマー	オフ／10分～240分でスリープタイマーを設定できます。

❐ SmartShare™でサポートしているファイル形式

動画最大データ転送速度：（正常に動作再生ができる目安です）

20 Mbps(Mega bit per second)

外部対応字幕フォーマット：

.smi、.srt、*.sub（MicroDVD、SubViewer 1.0/2.0）、*.ass、*.ssa、*.txt (TMPlayer)、*.psb(PowerDivX)、*.dcs (DLP Cinema)

内部のサポート字幕フォーマット：

XSUB (DivX6で作成された内部字幕をサポート)

□ 動画の対応コーデック

最大対応解像度: 1920 x 1080 @30p

拡張子	コーデック	
.asf .wmv	ビデオ	VC-1 Advanced Profile、 VC-1 Simple and Main Profile
	オーディオ	WMA Standard、WMA 9 Professional
.divx .avi	ビデオ	DivX3.11、DivX4、DivX5、DivX6、XViD、 H.264／AVC、Motion Jpeg
	オーディオ	MPEG-1 Layer I、II、MPEG-1 Layer III (MP3)、 Dolby Digital、Dolby Digital Plus、LPCM、 ADPCM, DTS
.mp4 .m4v .mov	ビデオ	H.264/AVC、MPEG-4 Part 2
	オーディオ	AAC、MPEG-1 Layer III (MP3)

拡張子	コーデック	
.3gp .3g2	ビデオ	H.264/AVC, MPEG-4 Part 2
	オーディオ	AAC、AMR-NB、AMR-WB
.mkv	ビデオ	H.264/AVC
	オーディオ	HE-AAC、Dolby Digital
.ts .trp .tp .mts .m2ts	ビデオ	H.264/AVC、MPEG-2、VC-1
	オーディオ	MPEG-1 Layer I、II、MPEG-1 Layer III（MP3）、Dolby Digital、Dolby Digital Plus、AAC
.vob	ビデオ	MPEG-1、MPEG-2
	オーディオ	Dolby Digital、MPEG-1 Layer I、II、DVD-LPCM
.mpg .mpeg	ビデオ	MPEG-1、MPEG-2
	オーディオ	MPEG-1 Layer I、II、MPEG-1 Layer III (MP3)、AAC

❐ 動画再生の注意事項

- ✎ 作成された字幕ファイルで、正常に動作しない場合があります。
- ✎ 動画ファイルと字幕ファイルは同じファイル名で同じフォルダに配置されている必要があります。
- ✎ GMC（Global Motion Compensation）、Qpel（Quarterpel Motion Estimation）を含む動画コンテンツには対応していません。
- ✎ H.264/AVCのprofile level4.1以下に対応しています。
- ✎ テレビの動作状況に応じて、再生できるファイルサイズは異なります。
- ✎ Window Media AudioのV2以上からサポートします。
- ✎ AAC Main Profileはサポートしません。
- ✎ 一部のエンコーダで作成した動画ファイルは再生できないことがあります。

- ✎ ハイスピードがサポートされていないUSBで動画を再生するとスムーズに再生が保証されません。
- ✎ 動画コンテンツを再生する時、字幕の表示をサポートしないNAS（Network Attachecd Storage）装置もあります。NAS装置の取扱説明書をご確認ください。それでも不明な場合は、NAS装置の販売店やメーカーにご確認ください。

❐ 写真の表示をコントロールする

写真を選択しフルスクリーンで表示中に決定を押すことで、下記の操作パネルを表示します。操作パネルで写真の表示をコントロールできます。

写真リスト：写真コンテンツを時間順または50音順で表示します。

- 青ボタン - 設定：SmartShare™の設定メニューを表示します。
- 赤ボタン - マーク再生：複数のコンテンツを選択して再生します。

BGMを聴くことができます。

写真をスライドショーとして表示します。



オプション設定を行うことができます。

3D画面に切り換えます。

写真を回転したり拡大します。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

□ 写真表示の設定

設定	説明
スライドショーの速度	写真表示の切り換え速度を設定します。
スライドショーの効果	写真を切り換える時の表示方法を設定します。
BGM	スライドショーの実行時のBGM（バックグラウンドミュージック）で再生する音楽ファイルフォルダを指定します。
繰り返し	BGMの繰り返し方法を設定します。
ランダム	BGMの再生順序をランダムにするかどうか設定します。

	説明
映像設定／音声設定	写真を再生するとき、お好みの画質と音質に設定できます。
スピーカー	テレビスピーカーと外部スピーカーの切り換えができます。
eco映像省エネ設定	オフ／最小／中／最大／映像オフで、映像の明るさを調整できます。
スリープタイマー	オフ／10分～240分でスリープタイマーを設定できます。

□ 写真のサポートファイル

ファイル拡張子	形式	解像度
jpeg jpg Jpe (2D)	JPEG	最小：64 x 64 最大：Normal Type：15360（W） x 8640（H） Progressive Type：1920（W） x 1440（H）
jps (3D)	JPS	最小：64 x 64 最大：Normal Type ：15360（W） x 8640（H）
mpo (3D)	MPO	４：３サイズ：3648 x 2736 2592 x 1944 2048 x 1536 ３：２サイズ：3648 x 2432

❐ 音楽の再生をコントロールする

音楽再生中に再生コントロール、オプションの設定を行います。

- 音楽リスト: 音楽コンテンツをカテゴリー（曲、アルバム、アーティスト、ジャンル）別で表示します。

青ボタン - 設定：SmartShare™の設定メニューを表示します。

赤ボタン - マーク再生：複数のコンテンツを選択して再生します。



再生リスト

好きな場所を選択して再生します。

再生コントロール

オプション設定を行うことができます。

□ 再生コントロール

ボタン	説明
⏸／▶ (一時停止／再生)	再生中の音楽コンテンツを一時停止／再生します。
⏮	再生中の音楽コンテンツを先頭に戻って再生します。 再生位置が先頭の場合は、１つ前のコンテンツを先頭から再生します。
⏭	再生中の音楽コンテンツの次のコンテンツを先頭から再生します。
(リピート１)	再生中の音楽コンテンツを繰返し再生します。
(リピートA)	カテゴリーに含まれる音楽コンテンツを順次再生し、これを繰り返します。

ボタン	説明
(ランダム再生)	カテゴリーに含まれる音楽コンテンツをランダムに再生します。
(映像オフ)	画面をオフします。リモコンのボタンを押したらオンします。

✎ 標準リモコンの◀◀／▶／❚❚／▶▶ボタンでも操作することができます。

□ 音楽再生の設定

設定	説明
音声設定	音楽を再生するとき、お好みの音質に設定できます。
スピーカー	テレビスピーカーと外部スピーカーの切り換えができます。
eco映像省エネ設定	オフ／最小／中／最大／映像オフで、映像の明るさを調整できます。
スリープタイマー	オフ／10分～240分でスリープタイマーを設定できます。

□ 音楽のサポートファイル

ファイル形式	アイテム	情報
mp3	ビットレート	32 Kbps - 320 Kbps
	サンプリング周波数	16 kHz - 48 kHz
	サポートするフォーマット	MPEG1, MPEG2, Layer2, Layer3

❐ SmartShare™の設定をする

ホーム ⇨ SmartShare™ ➡ [青ボタン] 設定

SmartShare™コンテンツの再生に関連する項目を設定できます。

マイテレビ名称	他の機器からテレビを検索するときに表示される名前を変更することができます。
ネットワーク状態	ネットワークの接続状態を確認します。
Wi-Fi Direct	Wi-Fi Direct接続を利用できる機能です。
受信コンテンツの自動再生	他の機器からコンテンツを転送する場合、ポップアップを表示するか表示せずに直ちに再生するかを設定します。

DivX	DivXの登録または解除することができます。 DivX DRMが適用された動画を再生するためのDivXの登録コードを確認することができます。http://vod.divx.comに登録してください。 登録コードを使用すると、www.divx.com/vodで映画レンタルや購入ができます。 ✎ 他の機器のDivXの登録コードを使用すると、レンタルや購入したDivXファイルを再生することはできません。必ず本製品に付与されたDivX登録コードを使用してください。 ✎ StandardDivXコーデックに合わないように、任意の変換後のファイルは、映像や音声が乱れたり、再生できない場合があります。

❐ SmartShare™のガイドを見る

ホーム ⇨ SmartShare™ ➡ [緑ボタン] 接続ガイド

SmartShare™を使用すると、様々な機器を接続する方法を確認することができます。

❐ DLNAで接続する

DLNAは、Digital Living Network Allianceの略で、ホームネットワークの同一ネットワーク内で接続されたBD/DVDレコーダー、PC、携帯電話などのDLNA対応機器の動画/音楽/写真/録画番組などのコンテンツを相互で楽しむことができる機能です。

本機は、DTCP-IPの著作権保護規格に対応しております。

本機で、DTCP-IP対応のサーバー機器に保存されている著作権保護データを再生することができます。

❐ DLNA認証されたスマートフォンを接続するには

テレビやスマートフォンは、同じネットワーク内で接続されている必要があります。

テレビが接続されたネットワーク内にDLNAで接続されたスマートフォンがあればSmartShareでスマートフォンのコンテンツを再生することができます。
スマートフォンのDLNA設定についてはスマートフォンの取扱説明書を参照してください。

❐ DLNA DMR（Digital Media Renderer）接続する

PCのオペレーティングシステムがWindows７がネットワークに接続されている場合は、別のプログラムをインストールすることなく音楽/動画/写真などをテレビで再生することができます。

1 テレビとPCを同じネットワーク上に構成してください。Windows7をインストールしたPCで、ネットワーク設定をしてください。
2 再生したい音楽/動画/画像ファイル上でＰＣのマウスの右ボタンを押して、Windows7に組み込まれている”リモートプレイ”機能を使用することでＰＣで再生することができます。Windows７の”リモートプレイ”についての詳細な操作方法は、ＰＣの取扱説明書などを参照してください。
3 複数のテレビや機器が接続されていても、一つの機器でのみ再生できます。再生速度は、ネットワーク環境により異なる場合があります。

❐ DLNAでPCのコンテンツを再生する

SmartShare PCソフトウェアをインストールしたPCの音楽/動画/写真などをホームネットワークに接続して本機で再生することができます。

1 テレビとPCを同じネットワーク上に構成してください。同一のネットワーク上に本機と複数のデバイスが接続されている場合に、DLNAサービスが利用可能です。
2 SmartShare PCソフトウェアをPCにインストールしてください。
インストールは、インストールプログラムの指示に従って行ってください。
3 PCにインストールされたSmartShare PCソフトウェアを使用して、共有したコンテンツを楽しめます。

✎ SmartShare PCソフトウェアはPCでホームページ（www.lg.com/jp）よりダウンロードすることができます。

✎ SmartShare PCソフトウェアのより詳細な情報やソフトウェアに関する内容はSmartShare PCソフトウェアのヘルプを参照してください。

□ DLNAに関するご注意

- ✎ DLNA接続が正しく動作しない場合は、ネットワーク設定を確認してください。
- ✎ ワイヤレスネットワークに接続時にDLNA経由で1080pの映像を視聴しようとする場合、5GHz帯の周波数を使用するワイヤレスルーターが必要です。2.4GHz帯の周波数を使用するワイヤレスルーターでは映像が途切れたり、正常に動作しないことがあります。
- ✎ DLNAモードでの動画再生では複数音声の切り換えおよび字幕表示には対応していません。
- ✎ DLNAモードでひとつのサーバーに複数のテレビを接続したときには、サーバーの負荷に応じて再生されない場合があります。
- ✎ DLNAデバイスに応じて字幕のサポートができない場合があります。
- ✎ DLNAの機能は、ネットワーク環境に応じて、動作がスムーズでない場合があります。

- ✎ マルチキャスト（Multicasting）をサポートしていない一部のルーターでは、DLNA機能を使用することができません。詳細については、ルーターの取扱説明書を参照していただくか、メーカーにお問い合わせください。
- ✎ このテレビがサポートするファイル形式でも、DLNAサーバーの環境に応じて、サポートファイル形式が異なる場合があります。
- ✎ ひとつのフォルダーに多くのフォルダーやファイルがある場合、正常に動作しない場合があります。
- ✎ DLNAサーバーからインポートされたファイルの情報は正しく表示されない場合があります。
- ✎ DLNAサーバー上でビデオキャプションを表示するときは、SmartShare PCソフトウェアを使用することをおすすめします。
- ✎ 字幕ファイルを後で追加した場合、共有フォルダーを解除し、リセットしてください。
- ✎ SmartShare PCソフトウェアではDRMファイル（デジタル著作権管理で保護されたファイル）は再生できません。

✎ DTCP-IP (Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol)とは、ネットワーク上でデジタル放送などの著作権保護データを配信するための規格です。この規格に対応することにより、著作権保護データをホームネットワーク上で扱うことができます。また、ホームネットワーク外へのデータ転送を禁止することで、著作権保護付データを保護します。

プレミアムコンテンツを利用する

ホーム ⇨ プレミアム

ネットワークが接続された状態で、ニュースや天気予報などのプレミアムコンテンツをいつでも簡単に利用できるサービスです。プレミアムコンテンツは、グローバルコンテンツのほかに、テレビをお使いの国に合わせたサービスが提供されます。



画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ 有料コンテンツを利用する

一部のプレミアムコンテンツは有料で提供されています。

有料コンテンツの購入は、コンテンツにより決まった課金システムを使用して購入することができます。課金システムには、プロバイダの独自の課金システムと当社LG Electronicsがご提供する課金システムがあります。

当社LG Electronicsの課金システムの会員登録は、ＰＣでウェブサイト（www.lgappstv.com）にアクセスして頂くことで行えます。

❐ LG Electronicsがご提供する課金システムについて

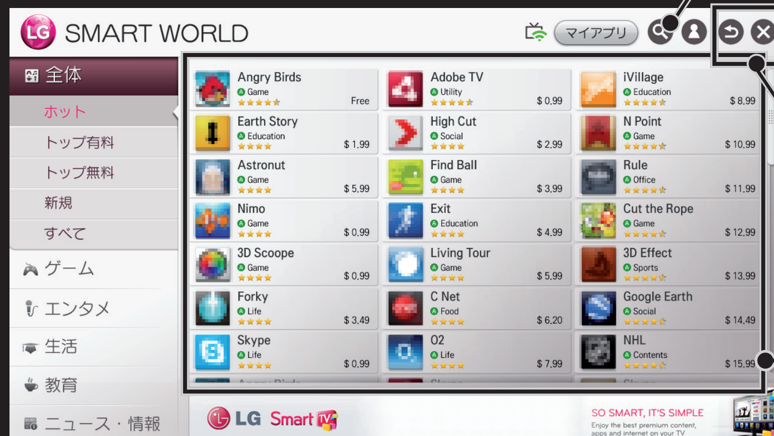
1 ホーム画面右上のログインボタンをクリックしてログインします。
2 目的のプレミアムコンテンツを選択します。
3 コンテンツの価格とサービスの情報を確認します。
（一部のコンテンツは、使用可能期間や回数に制限がある場合があります。）
4 購入ボタンを押してコンテンツのダウンロードを行います。
ダウンロードが完了するとコンテンツは、「マイアプリ」に入ります。
5 マイアプリの該当コンテンツを選ぶと、利用することができます。
6 ホームダッシュボード画面の一番上のログインのアイコンを押し、
マイページ ➡ お支払い明細の照会で、購入履歴を確認することができます。
ウェブサイト（www.lgappstv.com）のマイページ ➡ 購入履歴からも確認することができます。

- ✎ 提供されるコンテンツは、各サービス会社の事情やサービス改善のため予告なく変更/削除するされることがあります。コンテンツに関連するご質問や、最新情報の取得は、それぞれのコンテンツ提供会社のウェブサイトを参照してください。当社は、各コンテンツのサービスなどに関する一切の法的な責任は負いません。あらかじめご了承ください。
- ✎ インターネットの接続状況により、プレミアムサービスの利用に悪影響を受けることがあります。インターネットの接続状況については、ご契約のサービスプロバイダにお問い合わせください。
- ✎ 必要な回線速度については、それぞれのプレミアムコンテンツの提供会社の情報をご確認ください。
- ✎ コンテンツによっては、未成年者に不適切な内容のものも含まれます。保護者の注意が必要であることをご了承ください。

❐ LG Smart World™を利用する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ LG Smart World™

LG Smart World™は、このテレビで利用可能なアプリケーションを提供するサービスです。映画、ゲーム、趣味、教育、ニュース、エンターテイメント、生活などさまざまな分野の有料/無料アプリをダウンロードして楽しむことができます。



検索：登録されているコンテンツの検索ができます。

戻る／TVに戻る

インストールしたいアプリを選択してください。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ LG Smart World™の会員登録をする

ホーム ⇨ ログイン（テレビ画面右端上部のアイコン）

アプリをダウンロードし、実行するためには会員登録が必要です。

1 会員登録を選択し、サービスの利用規約に同意してください。
2 ユーザーIDに登録するユーザ名とパスワードを入力してください。
3 入力したパスワードの確認のため、もう一度パスワードを入力してください。
4 OKをクリックすると登録が完了します。

✎ テレビから登録した場合には、無料アプリのみダウンロードすることが出来ます。有料アプリをご利用いただくためにはPCを使ってウェブサイト（www.lgappstv.com）でお支払い方法を登録する必要があります。

✎ ひとつのIDでテレビ5台までログインすることができます。

❐ テレビにアプリをインストールする

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ LG Smart World™

1 ログインしてください。

2 リストから目的のアプリを選択してください。検索（テレビ画面右端上部のアイコン）で目的のアプリをすぐに見つけることができます。

3 コンテンツの詳細説明画面の「ダウンロード」ボタンを押すことでテレビにダウンロードされます。有料アプリの場合、お支払いが必要となります。

- ✎ アプリの購入は、テレビあるいはＰＣでもできますが、アプリのテレビへのダウンロードはテレビでのみ行うことができます。
- ✎ テレビの記憶容量が不足した場合、テレビのUSBアプリ専用端子に接続されたUSBストレージデバイスにアプリをダウンロードすることができます。USBストレージデバイスに保存されたアプリはマイアプリ画面から実行/削除/移動ができます。
- ✎ アプリを保存したUSBストレージデバイスは、他のデータを保存することはできません。アプリのみ保存が可能です。

❐ ユーザー情報の管理（マイページ）をする

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ LG Smart World™

1 ログインしてください。

2 画面上部のログインアイコンを選択してください。

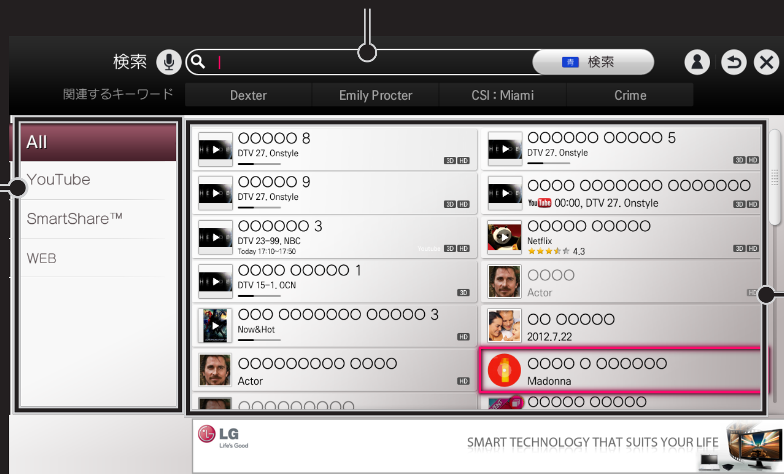
3 マイページを選択してください。

4 ログイン中のユーザーの個人情報、お支払い明細の照会、購入したAppsを確認することができます。

個人情報	ログインユーザーのユーザー名を表示します。会員情報はウェブサイト（www.lgappstv.com）で変更することができます。
お支払い明細の照会	ログインユーザーのアプリの購入履歴を表示します。
購入したApps	ログインユーザーの購入したアプリの一覧を表示します。購入したアプリの削除/評価を行うことができます。

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 検索

Smart TVは、検索機能により、LGアプリ、コンテンツを検索して実行することができます。入力したキーワードで、コンテンツを検索します。



画面のイラストは実際と異なる場合があります。

❐ ボイスサーチを使用する

□ 検索機能で使用する

1. ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 検索を選択してください。文字入力スペースの右側にあるボイスサーチアイコン（🎙）を選択してください。
2. ボイスサーチ機能の実行案内ウィンドウが表示された後に、ゆっくり話してください。
3. ボイスサーチが完了すると、ワードの一覧のポップアップが表示されます。
   ポップアップにご希望のワードがない場合は、もう一度話すを押して
   ボイスサーチを行ってください。
   ご希望のワードが一覧にあった場合は該当のワードを選択することで文字入力スペースに表示されます。
4. 検索を押して検索機能を実行してください。

□ インターネットで使用する

1 ホーム🏠 ⇨ マイアプリ ➡ インターネットを選択してください。
さまざまなウェブページの文字入力スペースをマジックリモコンで選択するとキーボードがテレビ画面に表示されます。

2 キーボードの文字入力スペースの左側にあるボイスサーチアイコン（🎙）を選択してください。

3 ボイスサーチ機能の実行案内ウィンドウが出たあとにゆっくり話してください。

4 ボイスサーチが完了すると、ワードの一覧のポップアップが表示されます。
ポップアップにご希望のワードがない場合は、もう一度話すを押して
ボイスサーチを行ってください。
ご希望のワードが一覧にあった場合は該当のワードを選択することで文字入力領域に表示されます。

5 それぞれのウェブページの検索ボタンなどを押して検索機能を実行してください。

□ Social Centerで使用する

1 ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ Social Centerを選択してください。
2 LG Smart TVのアカウントのログインをしてください。
3 希望のサービスを選択して、該当のSNSサービスにログインしてください。
4 文字入力スペースの左側にあるボイスサーチアイコン（🎤）を選択してください。
5 ボイスサーチ機能の実行案内ポップアップ画面が表示された後にゆっくり話してください。
6 ご希望のワードが表示された場合は、確定を押してください。
ボイスサーチが正しく実行されなかった場合は、もう一度ボイスサーチを行なうか、マジックリモコンで文字入力スペースを選択してキーボードで部分入力を行ってください。

✎ 既に文字が入力されているときにボイスサーチを行なうと、入力されていた文字が削除されて新しく入力したワードで置き換わります。

- ✎ ボイスサーチ機能を使用するためには必ずインターネットの接続が必要です。
- ✎ 顔とリモコンは15 cm 以内でのご使用をお勧めします。
- ✎ 話す速度が速すぎたり、遅すぎると、ボイスサーチを失敗することがあります。
- ✎ 人の特性（声の大きさ、発音、アクセント、速さ）や、周りの環境（騒音、テレビ音声など）により認識率が低下することがあります。

Powered by DRAGON NaturallySpeaking

❐ インターネットを使用する

ホーム ⇨ マイアプリ ➡ インターネット

ホームページのURLを直接入力し、決定ボタンを押すことで該当のホームページを表示することができます。また、お気に入りに登録されたホームページを選択してネットサーフィンを楽しむことができます。

□ ウェブブラウザを使用する

ウェブサイトのアドレスを直接入力してください。

現在のページをお気に入りに追加します。

設定：フィルタリング設定などを行います。フィルタリング設定については以降の頁を確認ください。

複数のウィンドウを開くときに選択します。

ミニTVの表示を操作します。



画面のイラストは実際と異なる場合があります。

- ✎ ウェブブラウザーはFlash11に対応しています。
ActiveXなどのプラットフォームに依存する技術には対応していません。
- ✎ ウェブブラウザーは以下のフォーマットのメディア以外の再生が制限されることがあります。
：JPEG／PNG／GIF
- ✎ ウェブブラウザーが提供する環境がインターネットゲームなどのコンテンツで必要とする動作条件に合わない場合、コンテンツは動作しないことがあります。
- ✎ ウェブブラウザーはメモリが不足している場合は、強制終了されます。
- ✎ ウェブブラウザーはテレビ に内蔵されたフォントを使用するので、
コンテンツによっては、文字が正常に表示されない場合があります。
- ✎ ウェブブラウザーはファイルのダウンロードはサポートしていません。
- ✎ ストリーミングコンテンツおよび動画や音楽の自動再生が含まれるウェブサイトでは、ミニTVを表示できません。

❐ フィルタリング機能を使用する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ インターネット ➡ （設定）

フィルタリング機能は、お子様にとって有害なホームページやブログの閲覧、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）などの利用を制限するための機能です。

「ネット上のいじめ」等のトラブルを未然に防ぐため、お子様などが本機を使ってインターネットをご使用の際は、この制限機能の利用を強くお勧めします。

本機能をご利用になるには、デジタルアーツ社との契約が必要で、ご利用期間中は料金がかかります。

□ 申し込みを行う

1 フィルタリング設定の申し込みを行うボタンを選択します。
2 表示画面の内容に従って契約を行って下さい。
※契約後、フィルタリング機能を有効にして下さい。

□ フィルタリング設定を変更する

この設定は、申し込みを行い契約完了後に操作可能になります。

1 フィルタリング設定のフィルタリング設定を変更するボタンを選択します。

2 暗証番号を入力します。

3 フィルタリング有効/無効、強度、ユーザー登録情報の設定を行います。

- フィルタリング設定をする

  有効にする：フィルタリングを行います。

  無効にする：フィルタリングを行いません。

- フィルタリング強度設定をする

  フィルタリング強度設定ボタンを選択します。

  表示画面の内容に従って希望のフィルタリング強度に設定します。

□ 契約の解約を行う

この設定は、申し込みを行い契約完了後に操作可能になります。

1 フィルタリング設定のフィルタリング設定を変更するボタンを選択します。
2 暗証番号を入力します。
3 フィルタリング強度設定ボタンを選択します。表示画面の内容に従って解約を行って下さい。

✎ 契約後、テレビの初期化を行うとフィルタリングサービスは停止しますが、解約はされません。
- 引き続き、フィルタリングサービスをご利用される場合は、申し込みを行うから再登録を行って下さい。
- 解約する場合は、申し込みを行うから解約の手順を行って下さい。パソコンで、下記のホームページから解約することもできます。

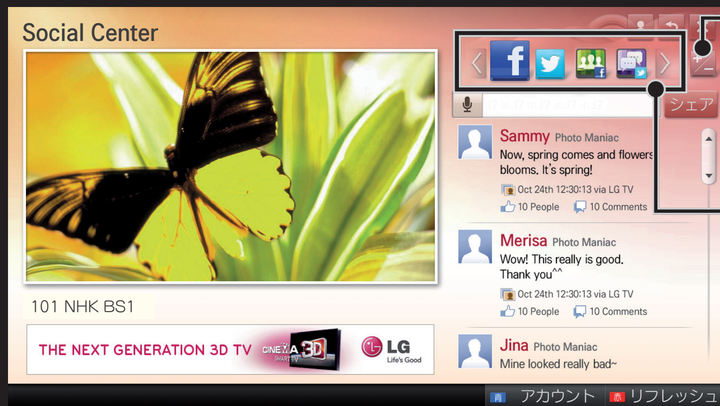
- デジタルアーツ株式会社：https://sec.ifuser.jp/ars2/?pagetype=lgtv

✎ 契約後、フィルタリング設定を無効にするに設定しても、契約の解約の設定を行うまでは、ご利用料金は発生致します。

ホームまたはマイアプリ ⇨ Social Center

Social Centerは、テレビ見ながらソーシャルネットワークサービス（SNS）を楽しむことができるアプリです。

1 LG TVのアカウントでログインします。LG TV会員でない方は会員登録が必要です。
2 Facebook、Twitter、ActivityおよびTalkのいずれかのサービスにログインします。ログインするには、各サービスのアカウントが必要です。
3 ログイン完了後、テレビを見ながらSocial Centerを利用することができます。



Social Centerの編集ができます。

利用するSNSを選択します。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

- 青ボタン - アカウント：SNSのログインアカウントを設定します。
- 赤ボタン - リフレッシュ：SNSの表示をリフレッシュします。

Facebook / Twitter	テレビを見ながらFacebookとTwitterを楽しむことができます。
Activity	Facebookのアカウントでログインすると、LG Smart TVをご利用のお客様がLikeを押したコンテンツを確認することができます。また、コンテンツを選択すると、3DワールドやK-POP ZONE、LG Smart World™などに移動して視聴することもできます。
Talk	Twitterのアカウントでログインし、検索文字列を指定することで該当のつぶやきを確認することができます。

✎ スマートフォンをご使用の場合、LG TV Remoteアプリを利用することで、文字の入力操作をより簡単に行うことができます。LG TV Remoteアプリは、AndroidマーケットあるいはアップルのApp Storeでダウンロードすることができます。

❐ Skypeを楽しむ

テレビをインターネットに接続しコミュニケーションカメラを使用することで、Skypeの無料音声通話またはビデオ通話を楽しむことができます。

1 テレビをネットワークに接続してください。
2 テレビがコミュニケーションカメラ内蔵モデルの場合は、コミュニケーションカメラを利用できるように操作してください。
テレビがコミュニケーションカメラ内蔵モデル以外の場合は、専用のマイク内蔵コミュニケーションカメラ（別売品）を接続してください。（接続の詳細は、マイク内蔵コミュニケーションカメラの取扱説明書を参照してください。）
3 ホーム ⇨ プレミアム ➡ Skypeを選択してください。
4 Skypeアカウントにログインして使用してください。
Skypeアカウントをお持ちでない場合は、次のページを参照してSkypeアカウントを作成してください。

❒ Skypeアカウントを作成する

Skypeをご利用するには、Skypeアカウントが必要です。

下の手順でアカウントを作成してください。

1 ホーム⌂ ⇨ プレミアム ➡ Skypeを選択して下のアカウントの作成を選択してください。

2 規約を確認し、同意を選択してください。

3 Skype表示名、Skype名、パスワードを入力してください。確認のためにパスワード（確認）をもう一度入力して、次へを選択してください。

4 メールアドレスを入力して国を選択して、確認を選択してください。

✎ ご希望のSkype名が既に登録されていて重複するときは、別のSkype名を設定してください。

❐ Skypeを利用する

Skypeにログインすると、Skypeが提供する通話サービスを利用することができます。



ログインしたアカウントの情報

連絡先／環境設定タブ

動作画面

操作ボタン
それぞれの画面で操作可能な機能が表示されます。

□ 連絡先／環境設定タブ

連絡先	登録した連絡先のリストから目的の相手を選択することで、（ビデオ通話）や（音声通話）を行うことができます。新しい連絡先を追加したり、削除することもできます。
電話をかける	電話番号の入力で電話をすることができます。 ✎ 電話をかける機能を使用するには、Skypeクレジットを購入する必要があります。詳細については、Skypeのホームページ（www.skype.com）を参照してください。
通話履歴	送信／受信すべての通話と、受信した音声メッセージ／連絡先追加のリクエストを確認できます
プロフィール	ログインしたアカウントのログイン状態、プロフィール画像、プロフィール、アカウントを表示の確認および設定を行うことができます。 ✎ スナップショットを使って保存できる写真の数は10個までです。

設定	ログインしたアカウントの通知設定、通話転送、プライバシー設定、ビデオ設定、パスワード変更の設定を行うことができます。 ✎ 変更した設定は適用されるまでに数分かかることがあります。

❐ 電話をかける

□ ビデオ通話をする

連絡先から通話をしたい相手を選択し、（ビデオ通話）を選択してください。

□ 音声通話をする

連絡先から通話をしたい相手を選択し、（音声通話）を選択してください。

✎ 通話中、通話相手を追加して会議通話を行うこともできます。
会議通話では、ビデオ通話を行うことはできません。
また、会議通話は３人までの通話が可能です。

❐ 電話を受けるには

テレビ視聴中に電話を着信すると、画面右下にメッセージが表示されます。

ビデオ通話／音声通話／拒否をすることができます。

- ✎ Skypeを使用中、キーボードなどの入力デバイスを使用することはできません。
- ✎ 外部スピーカーを使用してSkypeをご利用の場合には、フロントスピーカーのみの出力に設定することをお勧めします。
- ✎ PCのSkypeとビデオ通話を行う場合、PCのオペレーティングシステムがWindowsの場合はSkypeソフトウェアのバージョン4.2以降を使用してください。Windows以外のオペレーティングシステムの場合は、Skypeのホームページ（http://www.skype.com/intl/ja）を参照してください。
- ✎ Skypeのバージョン2.8またはそれ以前のバージョンを使用しているMacに対してビデオ通話を行うことはできません。
- ✎ Skypeのホームページ（http://www.skype.com/intl/ja）で、サービスに関する情報をご確認ください。（本機のSkypeは、Skypeのホームページに記載されている全ての機能は、ご利用できません。）
- ✎ ソフトウェアアップデートが利用可能な場合は、アップデート画面が自動的に表示されます。



Skypeは緊急電話には使用できません。

Skypeは電話交換サービスではありません。110番や119番などの緊急通報ダイヤルに電話することはできません。

✎ Skypeのアカウントをお持ちのご利用者様同士の通話は無料ですが、それ以外の通話は有料となりますので、あらかじめご留意ください。

❐ 困ったときは

このようなときは	ここをお調べください
Skypeが開始されない	• 本機がテレビのUSB端子に正しく接続されているかを確認します。 • インターネットが正しく接続されているか状態を確認します。
着信時に通知ウィンドウが表示されない	• ログイン状態の設定が取り込み中に設定されていないことを確認します。 • テレビのソフトウェアのアップデート中など、テレビが特定の機能を処理中のときは、着信することはできません。 • プライバシー設定が通話を許可：連絡先リストのユーザーのみに設定されていることを確認します。

このようなときは	ここをお調べください
エコーがかかる（スピーカーから自分の声が聞こえるなど）	• コミュニケーションカメラをテレビの上部中央に置きます。 • ホームシアター機器を接続している場合は、音声設定をサラウンドからステレオに変更します。 • テレビの音量を下げます。 • 室内でエコーがかかりすぎると、音質が低下する場合があります。 • マイクおよびスピーカーの設定メニューで調整します。

このようなときは	ここをお調べください
ビデオを受信できない、またはビデオの品質が悪い	• インターネットやネットワークの混雑により、通話やビデオ表示の品質が低下する場合があります。 • ワイヤレス接続の場合は、ビデオ品質が低下する場合があります。 有線によるインターネット接続を使用することをお勧めします。 • ズームインを使うと、画面品質が低下する場合があります。ビデオ通話の際には、ズームを最小限にすることをお勧めします。 • 通話品質の状態は、通話中の通話品質表示で確認することができます。 • 通話品質が改善できない場合は、回線事業者やプロバイダーにお問い合わせください。

このようなときは	ここをお調べください
通話が突然終了する	• スリープタイマーやオフタイマーが実行されると、通話が切断されます。 • 通話中は、コミュニケーションカメラをテレビから外さないでください。
テレビのプレミアムメニューにSkypeメニューが表示されない	• コミュニケーションカメラをテレビに接続し、テレビの設定メニューから • サポート ➡ ソフトウェアダウンロードでソフトウェアの更新バージョンの確認を行ってください。テレビのソフトウェアの更新バージョンの確認については、テレビの操作ガイドをご参照ください。

このようなときは	ここをお調べください
その他の問題	• インターネットの状態やSkypeネットワークの問題が原因で、問題が発生する場合があります。 • Skype機能の詳細については、http://www.skype.com/intl/ja/をご参照ください。（本機のSkypeは、Skypeのホームページに記載されている全ての機能は、ご利用できません。）

❐ LG TV Remoteで操作する

お手持ちのスマートフォンに、Androidマーケットあるいはアップルのapp StoreからLG TV Remoteアプリ(無料)をダウンロードすることで、LG Smart TVを操作できるリモコンとして使用することができます。

- テレビで見ている番組をスマートフォン画面でも見ることができます。
- スマートフォンにお気に入りのチャンネルを登録できます。
- テレビのプレミアムコンテンツ、マイアプリ、SmartShare™などのコンテンツをスマートフォンで操作できます。
- テキストを入力する画面では、スマートフォンで文字を入力することができます。（一部の画面では、使用できない場合があります）
- アプリのタッチパッド機能を利用すると、テレビ画面上のポインターを操作することができます。
- ご利用いただける機能は、テレビのモデルやLG TV Remoteアプリのバージョンにより異なることがあります。



❐ 録画とLIVE PLAYBACKの準備をする

録画用USBハードディスクをUSB1(録画専用）端子に接続することで、番組録画やLIVE PLAYBACKを利用することができます。

初めて接続したUSBハードディスクは初期化を行ってください。

USBハードディスクの接続の詳細は、取扱説明書を確認してください。

USBハードディスクの設定や初期化はホーム ⇨ マイアプリ ➡ 録画設定 ➡ 機器設定で行います。

✎ USBハードディスクを接続するときにはUSB機器の利用時の注意事項を参照してください。

✎ USBハードディスクを取り外すときにはクイックメニューボタンを押してUSB機器取外しを行ってください。

- ✎ USBハードディスク設定の省エネ設定が省エネに設定されていて、10分間以上ハードディスクへアクセスをしない場合は、ハードディスクのモーターを自動停し、待機状態になります。また、ハードディスク上の電源またはアクセスLEDが点灯中は、テレビがスタンバイ状態でもハードディスクをUSB端子から抜き差ししないでください。（予約録画を実行している場合があります。）
- ✎ USBハードディスクの推奨機種について
  録画用ハードディスクの推奨機種につきましては、当社ホームページをご参照ください。http://www.lg.com/jp

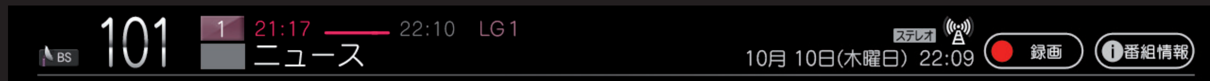
❐ 見ている番組を録画する（ワンタッチ録画）

今見ている番組をかんたんに録画することができます。
ワンタッチ録画中に、別のチャンネルを視聴することもできます。

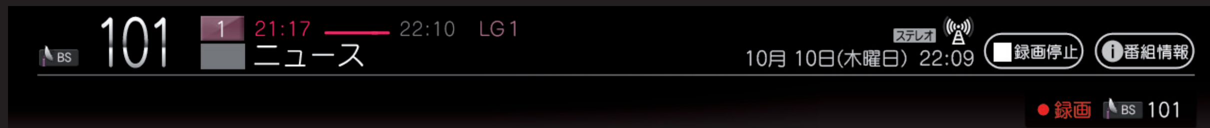
□ ワンタッチ録画の開始と停止

ワンタッチ録画の設定内容に従い録画されます。

- ワンタッチ録画開始：チャンネルバナーの●録画（録画開始）アイコンを押します。



- ワンタッチ録画停止：ワンタッチ録画開始中にチャンネルバナーの■録画停止アイコンを押します。



画面のイラストは実際と異なる場合があります。

✎ 標準リモコンの録画ボタンを押すことでもワンタッチ録画の開始と停止を行うことができます。

□ ワンタッチ録画時間を設定する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 録画設定 ➡ 機器設定 ➡ ワンタッチ録画

ワンタッチ録画の録画時間を30分～240分の間および自動（番組の終了時刻まで）で設定することができます。

- 自動：視聴中の番組情報から終了時刻を取得し録画終了時刻を設定します。
- 30分、60分、90分、120分、180分、240分：選択した時刻で録画します。

設定した録画時間は、次回のワンタッチ録画から有効になります。

□ 内蔵メモリーへの録画について

- 録画用外付けハードディスクを接続していなくても、テレビに内蔵されたメモリーに一時的にワンタッチ録画を行うこともできます。ただし、録画用ハードディスクが接続されている場合は、ハードディスクへの録画を優先します。
- 内蔵メモリーにワンタッチ録画を行う場合は、内蔵メモリーの残容量により録画できる時間が少なくなることがあります。（おおむね30分～60分）アプリなどをたくさんダウンロードしている場合は、残容量が少なくなり、さらに録画できる時間が短くなる場合もあります。

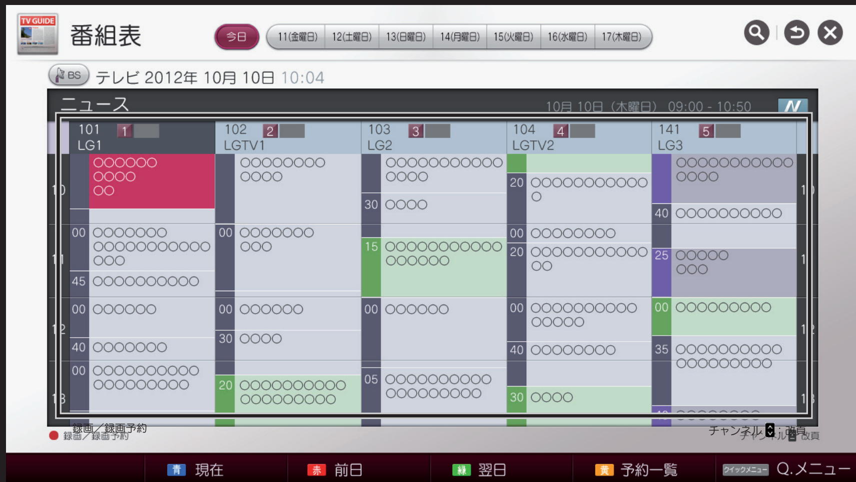
✎ 内蔵メモリーを長期間にわたり繰り返しご使用になった場合、録画が正常に行えなくなる場合があります。

❐ 録画／視聴予約をする

番組表（EPG）機能を使うことでかんたんに番組の録画/視聴予約を行うことができます。

地上·BS·110度CSデジタル放送では、番組表（EPG）により、番組名やあらすじ、出演者、映像/音声情報などの情報を見ることができます。

- EPGはElectronic Program Guideの略です。



画面のイラストは実際と異なる場合があります。

□ 予約をしたい番組の内容を確認する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 番組表

1 番組表で、∧、∨、<、>ボタンでお好みの番組を選択し、決定ボタンを押します。

2 下記の番組情報画面を表示します。

3 視聴予約、録画予約ボタンを押すことで、それぞれの予約をすることができます。

チャンネル情報
選択した番組名
放送日時
放送情報



番組属性情報

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

□ 視聴予約をする

番組情報画面で視聴予約ボタンを押すことで、視聴予約を行います。

– 番組表の ◷（緑）マークは視聴予約されていることを示します。

視聴予約の取り消しは、番組表で ◷（緑）マークが表示されている視聴予約された番組で決定キーを押し、番組情報画面を表示することで行うことができます。

✎ テレビを視聴中の時は予約時間になると予約された番組のチャンネルに自動的に切り換ります。
テレビがスタンバイの時は、予約時間になると本機の電源が自動的に入り予約された番組のチャンネルを表示します。

このとき2時間無操作状態が続きますと、テレビの電源が自動で切れます。

電源を切って予約を正常に動作させるためには、テレビの電源プラグをコンセントから抜かないでください。

□ 録画予約をする

番組情報画面で録画ボタンを押すことで録画予約を行います。

– 番組表の ◷（赤）マークは録画予約されていることを示します。
  また、番組表の ●（赤）マークは録画を実行していることを示します。

録画予約の取り消しは、番組表で ◷（赤）マークが表示されている録画予約された番組で決定キーを押し、番組情報画面を表示することで行うことができます。

- ✎ USBハードディスクが正常に接続されていない場合は、録画できません。
- ✎ 番組内容画面からも録画予約することができます。
- ✎ USBハードディスクの設定でデータ自動削除機能により削除される番組が多いときは、録画されないことがあります。
- ✎ 万が一、テレビの故障や接続したUSBハードディスクの故障、または受信障害によって、正常に録画・録音できなかった場合、当社は一切の補償はできませんのでご了承ください。
- ✎ 最大録画数は600件です。録画リストの録画数が600件になると、それ以上録画できなくなります。なお事前にホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 録画設定 ➡ 機器設定 ➡ データ自動削除をオンに設定しておきますと、削除可能な古い番組を自動削除しながら録画を継続できます。
- ✎ 最小録画時間は10秒です。10秒以下の録画はできません。録画中に番組が未契約の有料放送番組になったり、アンテナの受信状態が悪くなったり、B-CASカードを抜かれた場合、録画は一時自動休止します。これらの条件が解消された時点から録画は自動継続します。

✎ 録画は、映像と音声のある番組で可能です。ラジオ番組やデータ放送番組で映像と音声がない番組は録画できません。

□ 予約した一覧を表示する

予約された番組の一覧を表示します。EPG画面で黄予約一覧ボタンを押すことで、予約一覧を表示します。予約一覧の該当の予約項目で決定ボタンを押すことで予約の変更、削除を行うことができます。

✎ 予約一覧は、次の操作でも表示できます。
ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 番組表 ➡ （ 黄ボタン）予約一覧

青: 全ての予約を削除します。
緑: 時間指定で視聴/録画の予約を行います。
黄: 番組表を表示します。

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

□ 予約内容を詳細に設定する

番組情報画面で詳細設定ボタンを押すことで詳細な予約の設定を行うことができます。

繰り返し>時刻
繰り返し予約を実行する曜日を設定してください。
1回
日 月 火 水 木 金 土
次へ キャンセル

繰り返し>時刻
録画予約 視聴予約
録画時刻を指定してください。
番組追従 オン
開始時刻 14 : 30
終了時刻 15 : 30
戻る 次へ 閉じる

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

項目	説明
予約内容	録画予約または視聴予約を設定します。
繰り返し	繰り返しを設定します。 １回、手動設定、毎日、月～金、土日から選べます。 連続ドラマなど、毎週同じ番組を繰返して予約することができます。
番組追従	番組の放送時間が変更になった場合、予約の開始・終了時間を変更時間に追従させるか、させないか選択します。
設定	予約変更を設定します。
信号設定	視聴予約のときに視聴の映像/音声を指定することができます。
マルチビュー	視聴予約番組がマルチビュー放送の場合に、視聴する映像を選択できます。通常番組では設定できません。 ✎ 視聴予約のときに指定することができます。
映像	通常は映像1のみとなります。 ✎ 視聴予約のときに指定することができます。

音声	視聴予約する番組に音声が複数ある場合、 • 予約実行時に視聴する音声の選択をします。 • 切り換える音声がない場合は、設定できません。 ✎ 視聴予約のときに指定することができます。
開始時間/終了時間	予約時間を変更します。時間指定を行った場合、番組追従は自動的にオフに設定されます。
戻る	1つ前の画面に戻ります。
決定	指定の内容で予約します。
キャンセル	予約処理を中断し番組表に戻ります。

✎ 予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。

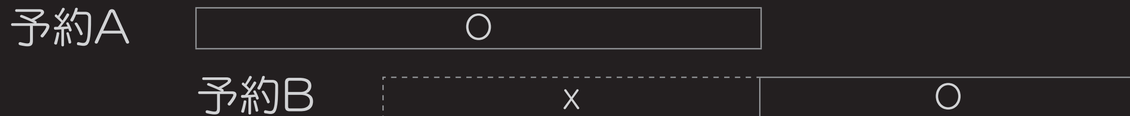
✎ 放送開始時刻の約1分前からは予約できません。

✎ 予約実行時の映像、音声、字幕を選択できる場合があります。
選択するものがない場合は選択できません。

□ 録画/視聴の重複予約について

録画と録画、視聴と視聴の予約時間がそれぞれ重なったときは、後述の優先順位で録画/視聴予約が実行されます。ただし、録画と視聴の予約時間が重なった場合は、両方の予約が実行されます。

- 予約Aの終了時間と予約Bの開始時間が重なっている場合、予約Aの終了後に予約Bの実行が始まります。



- 予約Aの実行時間内で予約Bが開始して終了する場合、予約Bは実行されません。



✎ 予約した番組の放送時間が変更された場合、予約の開始・終了時間を変更時間に自動的に合わせます。

❐ LIVE PLAYBACK

テレビに録画用USBハードディスクを接続しておくことで、テレビ放送の視聴中に見逃した部分をあとからさかのぼって視聴することができます。

マジックリモコンの①②③/クイックメニューボタン押して を選択するか、標準リモコンの▶（LIVE PLAYBACK）ボタンを押すとLIVE PLAYBACKの再生を操作するコントロールバーが表示されます。

このコントロールバー表示中にリモコンの<、>ボタンを押すことで、視聴中のテレビ番組を10秒単位で前後にスキップすることもできます。

また、<、>ボタンを長く押すと10秒 → 30秒 → 1分 → ２分 → ３分 → ４分 → ５分でスキップの単位が変化します。



再生コントロール

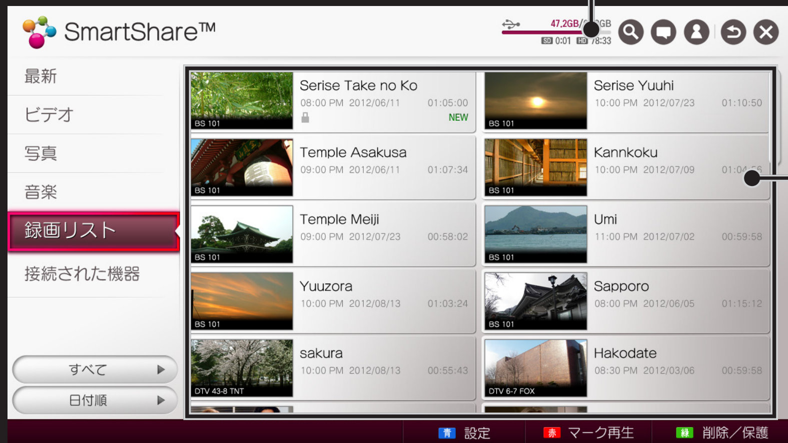
画面のイラストは実際と異なる場合があります。

- ✎ LIVE PLAYBACKは録画用USBハードディスクを接続することで使用することができます。
- ✎ LIVE PLAYBACKは、テレビ放送を視聴している時に一時的に放送中の番組をハードディスクに保存する機能です。
- ✎ LIVE PLAYBACKは、視聴中の番組を常に2時間まで一時保存します。
- ✎ LIVE PLAYBACKで一時保存しているテレビ番組は、実際に録画されるものではありませんので、録画リストなどには表示されません。実際の録画を行うには、チャンネルバナー、LIVE PLAYBACKのコントロールバーなどで●録画ボタンを押すか、番組表で予約録画などを行ってください。
- ✎ LIVE PLAYBACKで記録した内容の録画リストへの保存は、●録画ボタンを押した時点からとなります。LIVE PLAYBACKで時間をさかのぼって視聴してから●録画ボタンを押すことで、過去の放送内容の録画が可能です。
- ✎ LIVE PLAYBACKで記憶された内容は、録画の実行、LG Smart World™でのコンテンツの実行、SmartShare™でコンテンツの再生、テレビの電源を切ることなどでクリアされます。

❐ 録画リストを表示する

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 録画リスト

録画リストから、USBハードディスクに録画された番組を確認・再生することができます。録画番組を選択し、決定を押すことで、再生、削除の操作ができます。



USBハードディスク使用容量

録画リスト

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

□ 録画リストでの操作

操作メニューボタン	説明
青（設定）	SmartShare™コンテンツの再生に関連する項目を設定できます。
赤（マーク再生）	複数の録画番組を選択して、再生を行うことができます。
緑（削除／保護）	録画番組を削除または、保護することができます。 • 削除：選択した録画番組を削除することができます。 • 保護：誤って録画番組を消してしまわないように、保護することができます。保護したい番組を選択し、設定すると🔒のアイコンが表示されます。すでに保護されている番組を選択し、設定すると🔒のアイコンが消え、保護が解除されます。 ✎ 録画番組が自動的に削除されないようにするには、ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 録画設定 ➡ 機器設定 ➡ データ自動削除をオフにしてください。

- ✎ 録画予約または視聴予約の実行中でも、録画した番組の再生が可能です。録画予約実行中の番組でも追いかけ再生やトリック再生が可能です。
- ✎ 録画中や再生中に、USBハードディスクからノイズ音が聞こえることがあります。このノイズ音は、ハードディスクが正常に動作しているときに発生する音で、製品の故障ではありません。

□ 録画した番組を再生する

録画リストで再生したい録画番組を選択し決定を押すことで録画番組を再生します。



再生状況を表示します。

3D画面に切り換えます。

設定を行うことができます。

再生コントロール

クリップの編集

リピート

画面のイラストは実際と異なる場合があります。

ボタン	説明
⏸／▶	録画番組の再生/一時停止します。
⏪／⏩	巻き戻しまたは早送りします。
リピート	録画番組の再生範囲（A、Bマークで指定）を決定しその範囲で再生を繰り返すことができます。
クリップの編集	録画番組の再生範囲（A、Bマークで指定）を決定しその範囲の番組に編集保存することができます。 クリップの編集後は、編集前の録画番組に戻すことはできません。

ボタン	説明
機器設定	映像/音声設定および出力スピーカーの切換えができます。 • 映像設定／音声設定：録画番組を再生するとき、お好みの画質と音質に設定できます。クイックメニューボタンを押して映像と音声の設定を行うこともできます。 • スピーカー：テレビスピーカーと外部スピーカーの切り換えができます。 • 映像省エネ設定：最小/中/最大/映像オフで、映像省エネ設定ができます。 • スリープタイマー：指定した時間が経過すると、スリープタイマーを設定できます。

✎ 録画番組再生中は、マジックリモコンあるいは標準リモコンの<、>ボタンを押すことでコントロールバーを表示します。このコントロールバー表示中にリモコンの<、>ボタンを押すことで、視聴中の録画番組を10秒単位で前後にスキップすることができます。
また、<、>ボタンを長く押すと10秒 → 30秒 → 1分 → ２分 → ３分 → ４分 → ５分でスキップの単位が変化します。

❒ 録画とLIVE PLAYBACKの設定をする

ホーム⌂ ⇨ マイアプリ ➡ 録画設定 ➡ 機器設定

録画モード	録画モードを標準、長時間で設定します。 • 長時間の設定では、画質は標準より劣化しますが長時間の録画を行うことができます。 ✎ 録画時間は、本項の後半にある「録画可能時間の目安」の表をご確認ください。 ✎ 長時間に設定した録画番組の再生では、字幕およびデータ放送の表示はできません。
LIVE PLAYBACK	• オン：LIVE PLAYBACKは、動作状態となります。 • オフ：LIVE PLAYBACKは、停止状態となります。 ✎ LIVE PLAYBACKで、さかのぼっての番組視聴では、データ放送の表示はできません。

ワンタッチ録画	リモコンの録画ボタンを押して録画する時間の設定を行います。 • 自動にすると視聴中の番組情報から終了時間を取得し録画終了時間を設定します。 • 30分、60分、90分、120分、180分、240分を選択した時間を録画します。 ✎ ワンタッチ録画時間は、設定後の次の録画から反映されます。
HDD省エネ設定	• 通常：常にUSBハードディスクの電源をオンにします。 • 省エネ：USBハードディスクが一定時間使用されなかった場合はUSBハードディスクの電源をオフし、使用時にオンにします。
データ自動削除	オンに設定すると、録画された番組によりハードディスクの空き容量が少なくなった時に、最も古い録画番組を削除します。

HDD初期化	ハードディスクを録画用に初期化します。 ハードディスクの内容はすべて削除されます。

- ✎ 録画用のハードディスクを初めて接続した時は、ハードディスク初期化を行ってください。初期化が終了すると、完了通知が表示され、接続したUSBハードディスクを録画に使用できるようになります。
- ✎ USBハードディスクの容量によって、初期化に要する時間は異なります。
- ✎ 初期化したUSBハードディスクは、PCでは認識されません。
- ✎ USBハードディスクが40GB未満の場合、USBハードディスク初期化は作動しません。
- ✎ 対応する外付けハードディスクの最大容量は、4TBです。

□ 録画のコンテンツ保護について

- このテレビで録画した番組には、コンテンツ保護の目的のため暗号がかけられています。録画コンテンツはPCなどで不法にコピーできません。
- このテレビで録画したハードディスクは、別のテレビに接続しても再生はできません。このテレビで録画した番組は、このテレビで再生してお楽しみください。暗号化された番組の復号は、録画したテレビでのみ保証しています。
- 録画したコンテンツの保護仕様については、ARIB規格に準拠しています。

□ 録画容量の目安

USBハードディスクに録画できる時間のおおよその目安は次頁の表になります。

データ自動削除をオンに設定している場合、録画時間が次頁の表の時間よりも少なくなることがあります。

USBハードディスク録画可能時間の目安		500GB	1TB	2TB	4TB
録画種類	録画モード				
地上デジタル HDレート 最大20Mbps	標準	約52時間	約104時間	約209時間	約418時間
	長時間	約260時間	約520時間	約1045時間	約2090時間
BSデジタル HDレート 最大24Mbps	標準	約43時間	約87時間	約174時間	約348時間
	長時間	約258時間	約522時間	約1066時間	約2132時間
SDレート 最大8Mbps	標準	約131時間	約262時間	約524時間	約1048時間
	長時間	約393時間	約786時間	約1572時間	約3144時間

✎ SmartShare™の録画リストで表示されているHDD残時間は、地上デジタルハイビジョン番組の録画を基準にしたおおよその目安となる録画可能時間です。

故障かな？と思われたら、
販売店へご連絡される前に、下記のことを一度お確かめください。

それでも同じ症状が出ている場合には、ご自分では絶対に修理せず、お買い求めの販売店または、当社カスタマーサポートセンターへご相談ください。

❐ 全般

このようなときは	ここをお調べください
色がうすい/ 色合いが悪い	• 色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか？

このようなときは	ここをお調べください
映像は出るが音声が出ない	• 音量が最小になっていませんか？ • 消音状態になっていませんか？ • ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか？（ヘッドホン端子搭載モデルのみ） • D映像端子に接続しているときに、音声端子にも接続していますか？
特定のチャンネルだけ映らない	• チャンネルがスキップされていませんか？ • チャンネル設定の地域設定は正しいですか？
テレビのボタンが動作しない	• チャイルドロックが設定されていませんか？

このようなときは	ここをお調べください
勝手に電源が切れる	• オフタイマー、無信号電源オフ、無操作電源オフが設定されていませんか？ • 視聴予約されていて電源スタンバイから自動電源オンされ、予約番組が終了時刻となったのではありませんか？ • 本機内部の温度が異常に上昇し、内部保護回路が動作した可能性があります。
全ての操作ボタンを受け付けない テレビで全く操作できない	• リモコンの乾電池が消耗していませんか？ • リモコンの乾電池に問題がない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源プラグをコンセントに差し込み、リモコンボタンを操作してください。

❐ アンテナ

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、必ず販売店へご相談ください。

このようなときは	ここをお調べください
映像が出ず、 雑音のみ出る	• アンテナ線が外れたり、ショートしたりしていませんか？ • アンテナ線は正しく接続されていますか？
電子番組表や、 データ放送を見ていると、画面が1秒間程度暗くなる場合がある	• 視聴している番組が通常放送（SD放送）からハイビジョン放送（HD放送）に変わった場合、またこの逆の場合、テレビのスクリーン情報の書き換えのために1秒間程度画面を暗くして映像の乱れを防止しています。

このようなときは	ここをお調べください
番組表が表示されない	• 全チャンネルの番組表を取得するには、電源オフ（コンセントは接続したまま）の状態で1時間程度放置してください。（番組表はスタンバイ状態のときにこのテレビが自動的に全チャンネルを巡回して取得します。） • 地上デジタル放送を視聴中は、視聴しているチャンネルのみ番組表が取得されます。また、8日分の番組表を取得するには、10分程度視聴し続ける必要があります。
予約が実行されない	• 視聴予約で予約した場合は、電源プラグがコンセントから抜けていると予約が実行されません。
字幕や文字スーパーが出ない	• メニューの文字スーパー表示、字幕表示を日本語または英語に設定してください。 • 字幕の場合、字幕が表示された番組を視聴してください。

このようなときは	ここをお調べください
ダウンロードを行なったら、受信できなくなった	• ダウンロードの内容によっては、各種設定がお買上げ時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。
デジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない デジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない	• リモコンで電源を入れ直してください。 • それでもだめな場合は、電源プラグをコンセントから抜いて入れ直して、リモコンで電源を入れ直してください。

□ BS、110度CSデジタル放送のとき

このようなときは	ここをお調べください
映像や音声が出ない、 または時々出なくなる 映像が時々静止する 画面に四角のノイズ(ブロックノイズ）が出たり、音声が途切れたりする	• 受信状況でアンテナ入力レベルが最大になる角度にBS・CSアンテナを調節してください。 • 天候が回復すると元に戻ります。
110度CSデジタル放送が受信できない	• アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110度CSデジタル放送に対応したものを使用してください。
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、 または時々出なくなる	• アンテナを接続する場合は、シールド性の良いBS・CSデジタル放送対応のアンテナ線や機器をご使用ください。

このようなときは	ここをお調べください
急に画質や音質が少し悪くなった	• 雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くなっても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。
有料放送の視聴ができない	• B-CASカードを正しく挿入してください。 • 視聴手続きを行なってください。

□ 地上デジタル放送のとき

このようなときは	ここをお調べください
映像や音声が出ない、 または時々出なくなる 映像が時々静止する 画面に四角のノイズ (ブロックノイズ)が出たり、 音声が途切れたりする	• 受信状況で、アンテナ入力レベルが最大になる角度にUHFアンテナを調節してください。 • 地上デジタル放送に対応していない場合は、対応するUHFアンテナに交換してください。 • ブースターをご使用の場合には受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整を見直してください。
地上デジタル放送が 受信できない	• お客様のお住まいの地域で、地上デジタル放送が開始されているか確認してください。
地上デジタル放送で、 放送局ロゴが表示されない	• 地上デジタル放送の各チャンネルを10分程度視聴してから、電子番組表などを再度確認してください。 • 受信状況で、アンテナ受信レベルが最大になるようにアンテナの向きを調整してください。

❐ USB機器やネットワークのコンテンツの再生

このようなときは	ここをお調べください
USB機器やネットワークのコンテンツの再生中に予約録画の開始で、テレビ画面に切り換わる	• USB機器やネットワークのコンテンツの再生中に、予約録画の開始で、テレビ画面に切換わります。 • USBハードディスクへの番組録画中は、USB機器やネットワークのコンテンツを再生できません。 • USB機器やネットワークのコンテンツを再生中に予約録画開始時刻になると、予約録画の開始前に確認メッセージが表示されます。 予約録画の継続を選択すると、USB機器やネットワークのコンテンツを再生を終了して、以前視聴していた放送や外部入力画面に自動的に切り換わります。 予約録画のキャンセルを選択すると、USB機器やネットワークのコンテンツ再生を続けられます。

❐ HDMI対応機器を接続中のとき

このようなときは	ここをお調べください
映像が出ない、乱れる	• HDMIケーブルの接続を確認してください。 • 一部の機器では、正常に動作しないことがあります。 • テレビおよび接続機器の電源を入れてください。 • 接続機器の設定を対応信号にしてください。
HDMI連動機器の操作ができない	• 推奨品ですか？ • テレビとHDMI機器の接続方法は正しいですか？

❐ DLNA認定サーバー（レコーダーなど）を接続中のとき

このようなときは	ここをお調べください
早戻し（◀◀）、早送り（▶▶）や早送り再生が出来ない	• DLNA認定サーバー（レコーダーなど）が公開している動画で早戻し（◀◀）、早送り（▶▶）操作に対応しないものもあります。

LGアプリを利用するには会員登録が必要です。

無料アプリをご購入の際の会員登録はテレビとPCの両方で登録することができます。

有料アプリをご購入される場合の会員登録はPCからのみ登録することができます。

このようなとき	ここを調べてください
メニューの表示で常に初期化中と表示される	• 初期化中ですというメッセージは、テレビの起動時、ネットワーク通信の設定（通信機器の認証と基本的な情報のダウンロード）の時間です。約20秒程がかかります。これは正常なプロセスです。
プレミアムカードのコンテンツが表示されない	• Smart TVの設定メニューで、国の設定を変更された場合、コンテンツが表示されなくなる場合があります。 • ホーム ⇨ マイアプリ ➡ 設定 ➡ 機器設定 ➡ サービス対象国の設定で、お住まいの国に変更し直してください。

このようなとき	ここを調べてください
インターネット機能を利用中、特定のウェブサイトに不要なスペースが表示される	• このテレビのウェブブラウザーはFlash11をサポートしており、下に示すフォーマットのメディア以外の再生が制限されることがあります。 ：JPEG、PNG、GIF
ウェブサイトアクセス時にブラウザーが自動的に終了する	• ウェブサイトのページの画像情報など、サイトの容量が大きく、メモリが不足する場合は、メッセージを表示してブラウザーを終了することがあります。
テレビでの会員登録をしたが、ＰＣでウェブサイト（www.lgappstv.com）で再登録が必要ですか？	• 有料コンテンツの購入にはＰＣから支払い情報などの登録が必要です。 • ＰＣでウェブサイト（www.lgappstv.com）にアクセスして、テレビで登録したユーザ名とパスワードでログインを行い、支払い情報などを入力し会員登録を行ってください。

このようなとき	ここを調べてください
テレビ1台で、家族それぞれ別のIDで利用できますか？	• １台のテレビで最大5つのIDを登録して使用することができます。 • まだログオンしていないときは、ホーム ⇨ ログインで、以前にログインしたアカントリストを表示します。表示されたアカントを選択することでパスワードの入力でログインすることができます。 • ホーム ⇨ マイページ ➡ 購入したAppsで、ログインしたユーザーIDの購入したアプリの一覧を表示することができます。また、ホーム ⇨ マイアプリで、ダウンロードしたアプリを実行することができます。購入したアプリの一覧を表示することができます。また、マイアプリでは、それぞれのユーザー名でダウンロードしたアプリを確認することができます。

このようなとき	ここを調べてください
ユーザー名を忘れました。どうすれば良いですか？	• PCで会員登録された場合は、ウェブサイト（www.lgappstv.com）のID検索で確認できます。 • テレビからログインしたIDは、ログイン画面にリストで表示さます。
ウェブサイト（www.lgappstv.com）でアプリを購入しました。テレビでどのように利用できますか？	• 購入したアプリをテレビで確認するには、ログインしている状態で購入したアプリのメニューから確認することができます。リモコンのホーム⌂ボタンを押して、ホームのログイン ➡ マイページ ➡ 購入したAppsで確認し、アプリをダウンロードできます。そしてマイアプリから利用することができます。
購入したアプリの履歴を確認できますか？	• リモコンのホーム⌂ボタンを押して、ホームのログイン ➡ マイページ ➡ 購入したAppsで確認してください。 • ウェブサイト（www.lgappstv.com）からも確認することができます。

このようなとき	ここを調べてください
有料で購入したアプリを削除してしまいました。ダウンロードするには再度購入が必要ですか？	• 有料で購入したアプリが削除された場合、ご購入日から1年間は追加購入しなくても、購入したアプリを再ダウンロードすることができます。 サービス中の有料アプリに限り再度ダウンロードすることができます。 ホームページの上部でユーザー名を選択し、マイページ → 購入したアプリから再度ダウンロードしてください。
LG Smart TVのLG Smart Worldが提供しているアプリはテレビとPCの両方で使用できますか？	• テレビがLGアプリの利用が可能なモデルであることを確認してください。 • LG Smart Worldがご提供しているLG Smart TVアプリはLG Smart TVだけで実行可能です。

このようなとき	ここを調べてください
現在のテレビにログインしているユーザ名の確認は、どのようにすれば良いですか？	• リモコンのホームボタンを押して、ホームのログイン ➡ マイページ ➡ 個人情報で、現在ログインしているIDを確認することができます。
テレビでアプリをインストールしました。インストールしたアプリはどこで確認できますか？	• ホーム ⇨ マイアプリ ➡ もっと見るから確認できます。テレビにダウンロードアプリが表示されます。
画面上に表示されたアプリの容量と実際のテレビにダウンロードしたアプリの容量が違っている	• ダウンロードしたアプリは、インストールに必要なスペースを含んで表示します。画面上に表示された容量と実際にインストールされた容量が異なる場合があります。

このようなとき	ここを調べてください
テレビで、パスワードを忘れてしまいました。どうすれば良いですか？	• テレビから会員登録してパスワードを忘れた場合は、パスワードの確認はできません。新規IDで再度会員登録をしてください。 • テレビとPCから会員登録を同時にした場合で、パスワードを忘れたときはにはウェブサイト（www.lgappstv.com）で確認することができます。
アプリを購入しましたが、キャンセルできますか？	• 会員の方はご購入後、基本的には払い戻しの請求をすることはできません。 • 会員の帰責事由ではなく、商品の欠陥等の機能上の障害によりご利用いただけない場合は返金を要求することができます。 その際に会員は、正当な払い戻しの理由を証明する必要があります。

このようなとき	ここを調べてください
会員登録をしたが、テレビの有料アプリを購入することができない	• テレビで登録したIDを使用してＰＣでログインして決済情報を登録してください。そしてテレビをログアウトしてから再びログインすると、テレビで有料アプリを購入することができます。

❐ 使用上のご注意

取扱説明書の「使用上のご注意」を確認の上、ご使用ください。

❐ 用語説明

- 1080i（1125i）

アスペクト比：16:9

走査方式：2:1インターレース（飛越走査）

有効走査線数：1080本（総走査線数：1125本）

フレームレート：29.97フレーム/秒、59.94フィールド/秒

有効画素数：1920×1080、1440×1080/フレーム

デジタルハイビジョンの高画質

□ 1080p（1125p）

アスペクト比：16:9

走査方式：プログレッシブ（順次走査）

有効走査線数：1080本（総走査線数：1125本）

フレームレート：59.94フレーム/秒

有効画素数：1920×1080、1440×1080/フレーム

デジタルハイビジョンの高画質

- 110 度CS デジタル放送

  BSデジタル放送の放送衛星（BS）と同じ東経110度の通信衛星（CS）を利用したデジタル放送で、BSデジタル放送と同一アンテナで受信できるのが特長です。

  細かいジャンルに特化した多数チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴します。一部、無料放送もあります。

- 16:9

  デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ視野が広い臨場感のある映像が楽しめます。

- 480i

  有効走査線数：480本（有効線数：525本）

  インターレース方式（ 飛越走査）

- □ 480p

  有効走査線数：480本（有効線数：525本）

  プログレッシブ方式（ 順次走査）

  デジタルハイビジョンに近い高画質

- □ 720p（750p）

  アスペクト比：16:9

  走査方式：プログレッシブ（順次走査）

  有効走査線数：720本（総走査線数：750本）

  フレームレート：59.94フレーム/秒

  有効画素数：1280×720、960×720/フレーム

  デジタルハイビジョンの高画質

- B-CAS カード（ビーキャスカード）

  各ユーザー独自の番号などが記載されたカードで、地上・BS・110度CSデジタル放送の視聴にはこのB-CASカードの受信機への挿入が必要となります。有料放送の視聴を希望する場合には、放送局への申し込みが必要です。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

- BSデジタル

  2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、BS（アナログ）放送に比べより高画質でチャンネルの放送を楽しむことができます。さらにBSデジタル放送では、ニュース、スポーツ、番組案内などの情報を提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加可能なデータ放送など、多彩なサービスを行っています。

□ CATV（ケーブルテレビ）

ケーブル（有料）テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビを契約する事によって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を受信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。本機では地上デジタル放送パススルー方式のみに対応しています。

□ D端子

高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号（Y）と色差信号（Cb/Pb，Cr/Pr）を３本のケーブルで接続（コンポーネント接続）していたのを１本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度、色差信号のほかに映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1～D5の規格があり（本機ではD5に対応）、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

- Digital Living Network Allianceの略称DLNA(ディーエルエヌエイ)

  家電、モバイル、およびパーソナルコンピュータ産業における異メーカー間の機器の相互接続を容易にするために2003年6月に結成された業界団体です。結成当初はDigital Home Working Group（略称DHWG）と名乗っていましたが、2004年6月に現在の名称に変更されました。

  DLNA加盟の各社の製品は、互いに互換性を持ち、家庭内で電子機器間のネットワーク接続が可能なため、ユーザーが簡単にシームレスにデジタル生活を楽しむことができます。

- DTCP-IP (Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol)

  ネットワーク上でデジタル放送などの著作権保護データを配信するための規格です。この規格に対応することにより、著作権保護データをホームネットワーク上で扱うことができます。また、ホームネットワーク外へのデータ転送を禁止することで、著作権保護付データを保護します。

- HDMI（High Definition Multimedia Interface）

  ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を１本のケーブルで接続できるAVインタフェースです。

  高精細な映像入力に対応しています。

- HDMI-ARC (HDMI Audio Return Channel)

  デジタルサラウンドを楽しむために、テレビとホームシアター、アンプなどのAV機器を接続することができます。HDMI-ARC対応機器同士の接続では、HDMIケーブル1本で接続できるようになり、光デジタルケーブルでの接続は不要となります。

- HDMI-CEC (HDMI Consumer Electronics Control)

  HDMIケーブルを介して制御信号を伝送し、機器間の連携動作を実現する規格です。テレビとホームシアターやBD・DVDプレーヤーなどのAV機器をHDMIケーブルで接続することで、テレビのリモコン操作でAV機器の操作を行ったり、接続した機器相互の電源を自動的に入/切することもできるようになります。

□ LED 部分制御（ローカルディミング）

液晶パネルのバックライトを制御する技術のひとつです。

液晶パネルの光源となるLEDバックライトのユニットをいくつかの領域（エリア）に分けて映像の黒い部分は輝度を下げ、明るい部分は輝度を上げることによって、コントラスト比の向上や消費電力の削減を実現する機能です。

□ LG Smart World

本機で利用可能なアプリケーションを提供する当社サービスです。

人気の韓国映画、ゲーム、趣味、教育やニュースなど、さまざまな分野の有料/無料コンテンツをダウンロードして楽しむことができます。

□ LIVE PLAYBACK

テレビ視聴中に見逃した時間のテレビ番組を遡って見ることができます。

録画番組と同じ操作で、視聴中の番組を前後に移動して視聴ことができます。

□ Miracast™（ミラキャスト）

Wi-Fi Allianceによって策定された、1対1の無線通信によるディスプレイ伝送技術です。2012年10月29日、GoogleはAndroid 4.2 にてMiracast™に標準対応することを発表しました。

□ SIMPLINK

SIMPLINKロゴのあるHDMI-CEC対応のAV機器をHDMIケーブルで本機に接続すると、本機のリモコンで機器を操作することができます。

また、ARC対応（オーディオリターンチャンネル）のAV機器との接続では、HDMIケーブルだけの接続で、光デジタル音声ケーブルの接続を行わずにデジタル音声で楽しむことができます。

□ SmartShare™（スマートシェア）

本機の機能名称です。本機に接続されたネットワーク内のDLNA機器やMedia Link機器あるいはＵＳＢ機器の写真/音楽/動画を楽しむことができます。

□ SNS ソーシャル・ネットワーキング・サービス（social networking service）

社会的ネットワークをインターネット上で構築するサービスの事です。

代表的なソーシャル・ネットワーキング・サービスとして、世界最大の会員数を持つFacebook（フェイスブック）、Twitter（ツイッター）や日本最大の会員数を持つmixi（ミクシィ）、モバイル向けのGREE（グリー）、Mobage（モバゲー）などがあります。

□ Tag On（タグオン）

NFC（【Near Field Communication】13.56MHz帯域の電波を使用した「近接型」無線通信の規格）を利用して通信する機能です。

NFC ICを搭載したTagにNFC機能が実装されたスマートフォンを10cm程度まで近づけることで、双方が認識し最大424kbpsで通信を行います。

□ TruMotion

動きのある映像をなめらかに表示します。

□ VOD（Video On Demand）

ビデオ・オン・デマンドは、視聴者が観たいときに様々な映像コンテンツを視聴する事ができるサービスです。

□ WiDi

インテル® ワイヤレス・ディスプレイのことです。

本機とインテル® ワイヤレス・ディスプレイ（インテル® WiDi）に対応した第 2 世代インテル® Core™ プロセッサー搭載のノートブックPCとを面倒なケーブル接続なしで無線で接続し、お気に入りの映画やビデオ、写真、インターネット・テレビなどをテレビ画面に表示し、高品位な画質とサウンドを楽むことができます。本機はWiDiアダプター機能を実装しています。

- Wi-Fi（ワイファイ、wireless fidelity）

Wi-Fi Allianceによって無線LAN機器間の相互接続性を認証されたことを示す名称、ブランド名で、WiFi などどとも表記されます。

通信規格であるIEEE 802.11シリーズ(IEEE 802.11a/IEEE 802.11b)を利用した無線機器間の相互接続性等について、Wi-Fi Alliance（米国に本拠を置く業界団体）によって認定された機器には、Wi-Fiロゴの使用が許可されます。

Wi-FiとWi-Fi CERTIFIEDのロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です。

- Wi-Fi Direct

Wi-Fiアライアンスが策定した無線LAN規格です。Wi-Fiアライアンスは2010年10月に、Wi-Fi Directの認定プログラムを開始しました。Wi-Fi Directはアクセスポイントを経由せずに直接相手の機器に接続してデータ通信を行います。

- インターネットサービスプロバイダー

  ご家庭のＰＣなどをインターネットに接続するためのサービスを提供している事業者のことです。プロバイダーと呼ばれたり、ISPと表記されることもあります。

- カード

  本機の画面表示内の名称です。ホームダッシュボードにテーマ別に整理された部分をカードといいます。

□ コンポーネント接続

輝度信号（Y）と色差信号（Cb/Pb，Cr/Pr）を３本のケーブルで接続します。

ハイビジョンテレビなどで使用される1080p・1080i・720p高品質な映像信号を分離・合成などの余分な過程を減らしてコンポーネント映像信号をそのまま伝送して信号の劣化等を防ぎ、色ムラやチラツキの少ない画質が得られます。

D端子を採用したAV機器をコンポーネント接続するには、各社から販売されている変換ケーブルやアダプターで接続する必要があります。

□ コンポジット接続

通常の映像端子（ビデオ端子）を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像・音声端子の技術では、黄・白・赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

□ 地上デジタル放送

2003年12月から東京·大阪·名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始されている放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

□ デュアルプレイ

LG CINEMA 3D TVがご提供する新しいエンタテインメント機能です。

複数のプレイヤーが参加する画面分割モードをサポートするゲーム（対戦型ゲームなど）をプレイするときに、それぞれのプレイヤーの画面を分割画面ではなく全画面で楽しむことができます。

デュアルプレイ機能を使用するには、各プレイヤーはデュアルプレイ専用のメガネを必ず着用する必要があります。

□ ハードディスク（Hard Disk）

HDD（ハードディスクドライブ）と略されることもあります。

磁性体を塗布または蒸着した金属のディスク（プラッタ）を一定の間隔で何枚も重ね合わせた構造になっていて、これをモーターで高速に回転させて磁気ヘッドを近づけてデータの読み書きを行います。

磁気ヘッドとディスクは非常に接近するため、振動に弱い欠点があります。

このテレビでは、USBケーブルにより外付け型のハードディスク（USBハードディスク）を接続することにより番組を録画することができます。

□ ハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。

従来の地上アナログテレビ放送が480本の有効走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像（HD）」と「デジタル標準映像（SD）」という異なる画質で放送されています。

□ ブックマーク

ページのURLを記憶する機能です。ブックマークに登録することで、URLを入力したり、何度もリンクをたどったりする必要がなくなります。

「お気に入り」と呼ばれることもあります。

- ブラウザー

  インターネットのホームページなどを見るためのソフトウェアです。ウェブブラウザ、インターネットブラウザと呼ばれることもあります。

- プレミアムコンテンツ

  ネットワークが接続された状態で、ニュースや天気予報などのコンテンツをいつでも簡単に利用できるサービスです。プレミアムコンテンツは、各地域の特性を考慮して、グローバルコンテンツのほかに国別に特化したサービスが提供されます。

- ブロードバンド回線

  一度に大量のデータをやりとりすることができるインターネットに接続するための回線のことです。光回線、CATV回線、ADSL回線などがあります。

□ プログレッシブ（順次走査）

飛び越し走査（「インターレース」の項を参照）をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおり描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ（progressive）を表します。

□ ボイスサーチ

音声認識処理で文字入力を行う機能です。

ボースサーチは、文字入力領域の近くにあるマイクアイコン（ ）を押して、マジックリモコンのマイクに音声を入力することで操作します。

ボイスサーチで、容易に文字入力を行うことができます。

□ ホームダッシュボード

本機の画面表示内の名称です。リモコンのホームボタンを押して表示される画面をホームダッシュボードといいます。スマートテレビのすべての機能が１画面で表示されリモコンのシンプルな操作でスピーディーに利用することができます。

□ マジックリモコン

ＰＣのマウスのように容易にスマートテレビを操作するリモコンです。

マジックリモコンを初めて使用するときはテレビへの登録を行います。マジックリモコンの登録はテレビの電源がオンになっている状態で、マジックリモコンをテレビの方に向け、リモコンのホイール（決定）ボタンを押すことで行います。

マジックリモコンが正しく登録できなかった場合は、テレビの電源を一度切り、電源を入れ直してから再び登録を行います。

□ マルチビューTV

１サービスで、複数の映像/音声を関連付けて放送するサービスのことです。

ゴルフ中継などで（メイン）総合チャンネル/（サブ）18番ホールなどのように同時に放送するサービスです。

□ モーション認識

コミュニケーションカメラを使用して、手のモーションでテレビを操作する機能です。テレビの電源オフ、入力切換、チャンネル変更、音量調整などの操作を行うことができます。

テレビがコミュニケーションカメラ内蔵モデルでない場合は、専用のマイク内蔵コミュニケーションカメラ（別売品）の接続が必要です。